

2022年3月卒業生を対象とした キャリア支援課と進路等に関するアンケート 回答の概況

2022年6月

静岡産業大学キャリア支援課

I アンケートの実施概要

1. 実施目的

卒業後の進路とキャリア支援課への満足度、学生生活への満足度を調査する。

2. 対象

2022年3月に経営学部、情報学部を卒業した4年生

(334名 内訳:経営学部229名、情報学部105名)

3. 実施方法

グーグル社のアンケートフォームを活用して実施

4. 実施期間

2022年3月17日(木)～2022年3月24日(木)17時00分

5. 依頼方法

卒業式での依頼文書の配布とSSUメールで回答を依頼した。

Ⅱ 回答状況、当資料への掲載方法

1. 回答状況

経営学部・情報学部、合わせて132名の卒業生(以下、学生と記す)から回答を得た。

回答した学生は数は、経営学部69名、情報学部63名だった。

回答率は39.5%(経営学部30.1%、情報学部60.0%)となった。

2. 当資料への掲載方法について

“＊必須”と記載がある質問は、全員に回答を求めた。

明らかな誤字(誤変換)や脱字を除いて、原則、卒業生が回答した内容をそのまま記載した。

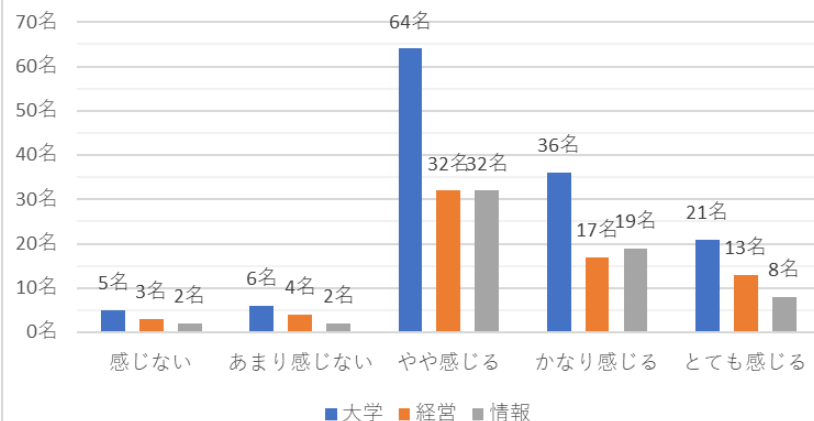
ただし、設問と関連が無い内容、個人が特定される恐れのあるものは、掲載をしていない。

質問1－1

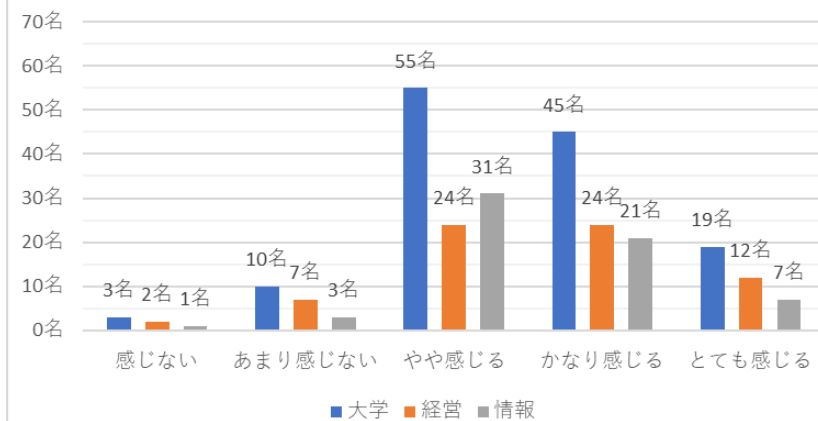
大学入学当初、入学後に次の力を身につけたいと思っていたか * 必須

【幅広い教養】、【自分の進む専門性】、【語学力を高める】、【社会性を身につける】に関する回答状況

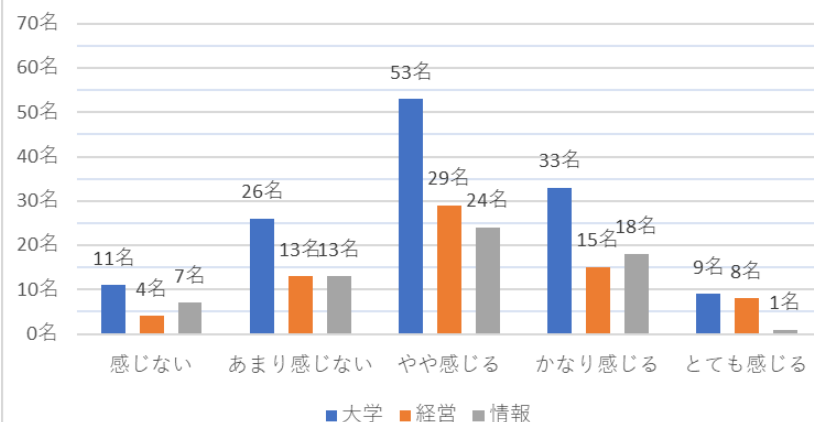
質問1－1 幅広い教養



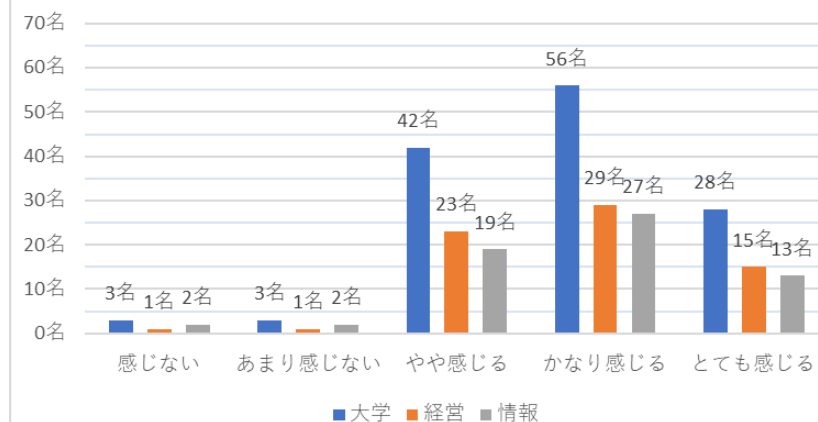
質問1－1 自分の進む専門性を高める



質問1－1 語学力を高める



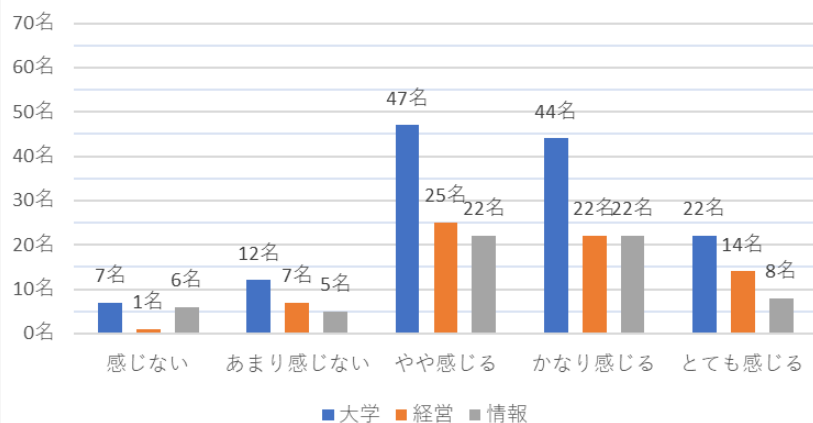
質問1－1 社会性を身につけたい



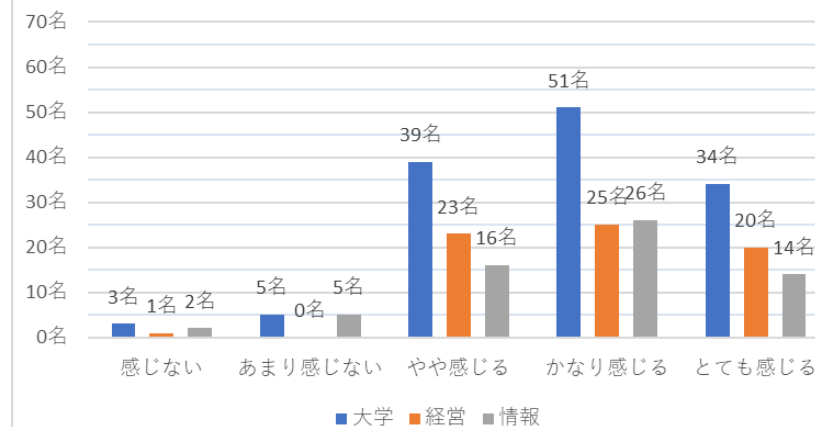
質問1－1

大学入学当初、入学後に次の力を身につけたいと思っていたか * 必須
【友人を増やす、人脈を形成する】、【人間性・人間力を高める】、【その他の力】に関する回答状況

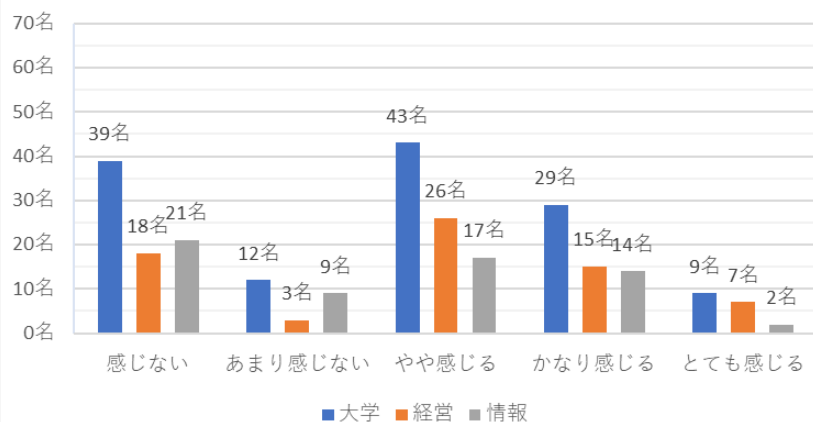
質問1－1 友人を増やす、人脈を形成する



質問1－1 人間性・人間力を高める



質問1－1 その他の力



質問1－2

質問1－1で“その他”を選択した場合の内容

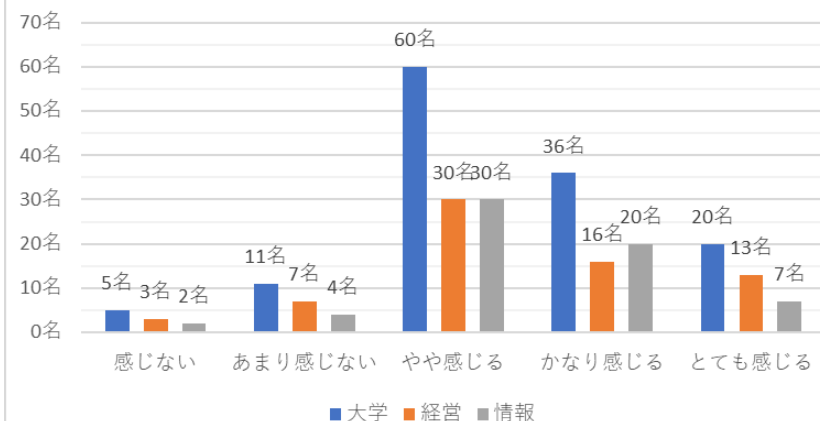
- ・ 交際力です。〔経営学部〕
- ・ 社会人基礎力〔経営学部〕
- ・ 資格取得〔経営学部〕
- ・ 行動力〔経営学部〕
- ・ 部活動を頑張りたい〔経営学部〕
- ・ 音楽〔経営学部〕
- ・ 自由な時間を満喫する〔経営学部〕
- ・ 仕事ができるようになる力〔経営学部〕
- ・ 競技力〔経営学部〕
- ・ 継続力〔経営学部〕
- ・ 自主性〔経営学部〕
- ・ 文章構成力やPCのスキルなど〔経営学部〕
- ・ 人との接し方〔経営学部〕
- ・ 行動力〔経営学部〕
- ・ 専門知識〔経営学部〕
- ・ 行動力〔経営学部〕
- ・ 資格〔経営学部〕
- ・ コミュニケーション能力〔情報学部〕
- ・ コミュニケーション力〔情報学部〕
- ・ 自分の強みだと言える力〔情報学部〕
- ・ 学力では計れない知能〔情報学部〕
- ・ 簿記等の資格〔情報学部〕
- ・ プログラミングに関する力〔情報学部〕
- ・ コミュニケーション力〔情報学部〕
- ・ 体力〔情報学部〕
- ・ 対応力〔情報学部〕
- ・ 部活動〔情報学部〕
- ・ 論理的思考〔情報学部〕
- ・ マナー〔情報学部〕
- ・ コミュニケーション力を高めたい〔情報学部〕

質問2

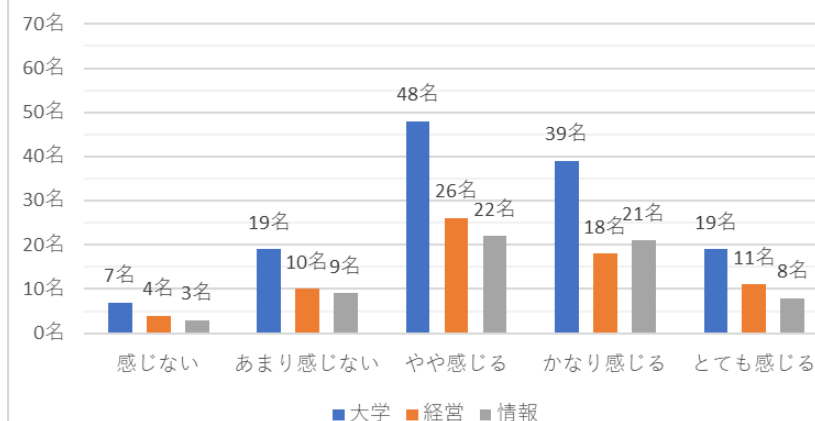
質問1－1の力は、卒業時点で身についたと感じるか * 必須

【幅広い教養】、【自分の進む専門性】、【語学力を高める】、【社会性を身につける】に関する回答状況

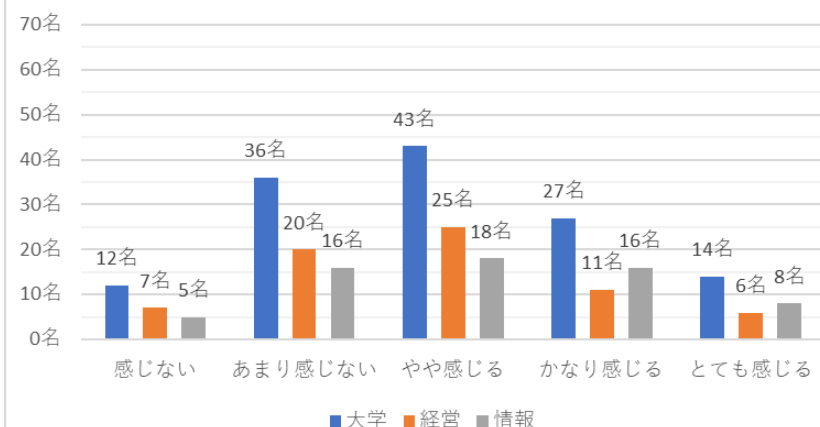
質問2 幅広い教養を身につけた



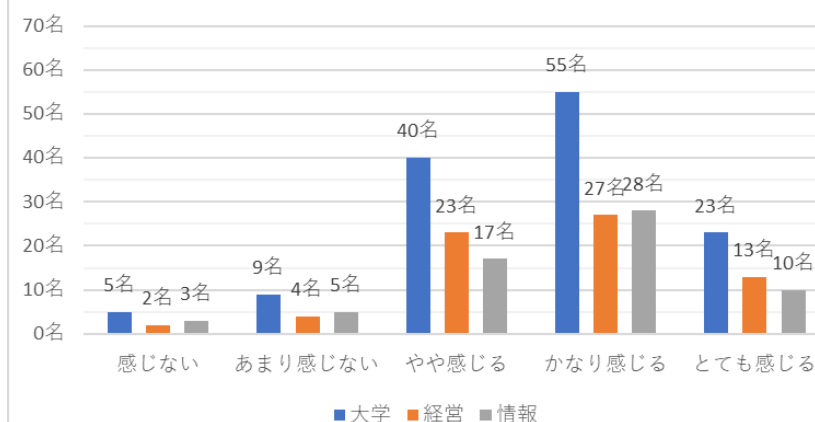
質問2 自分の進む専門性を高めた



質問2 語学力を高めた



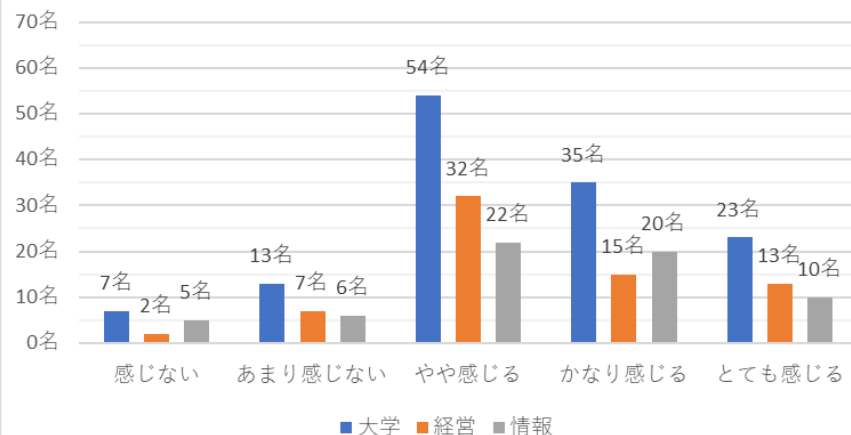
質問2 社会性を身につけた



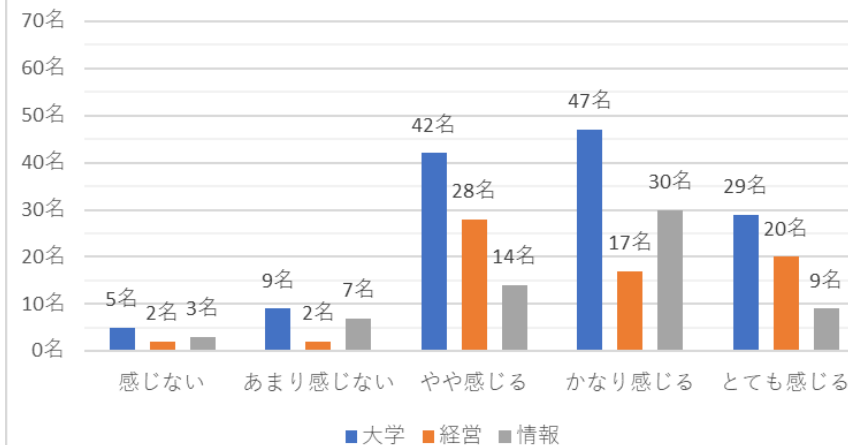
質問2

大学入学当初、入学後に次の力を身につけたいと思っていたか * 必須
【友人を増やす、人脈を形成する】、【人間性・人間力を高める】、【その他の力】に関する回答状況

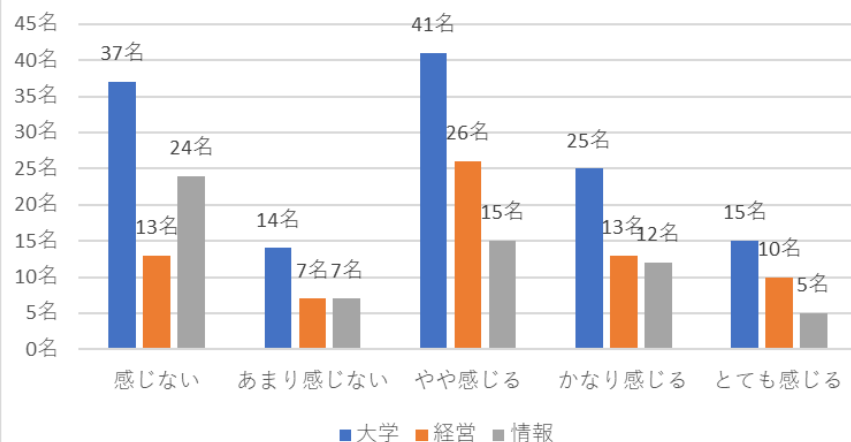
質問2 友人を増やした、人脈を形成した



質問2 人間性・人間力を高めた



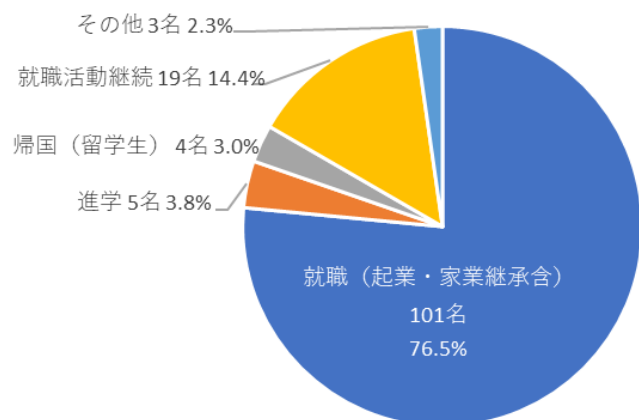
質問2 その他の力



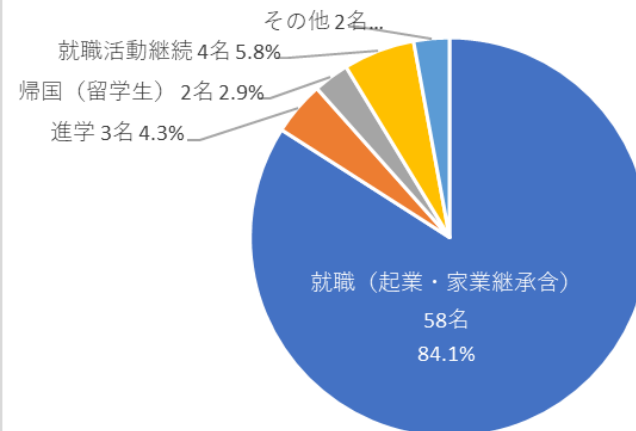
質問3－1

卒業後の進路について ＊ 必須

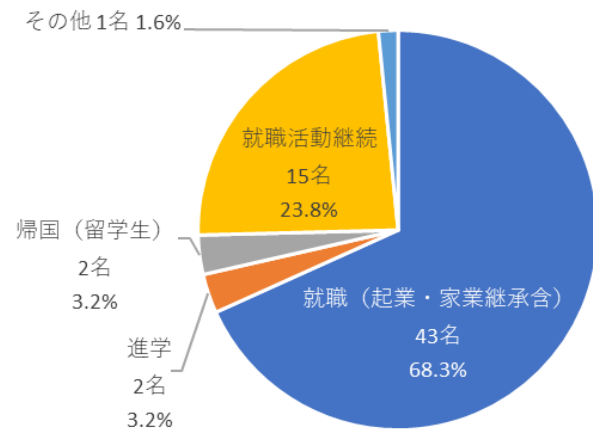
質問 3－1 卒業後の進路（大学）



質問 3－1 卒業後の進路（経営学部）

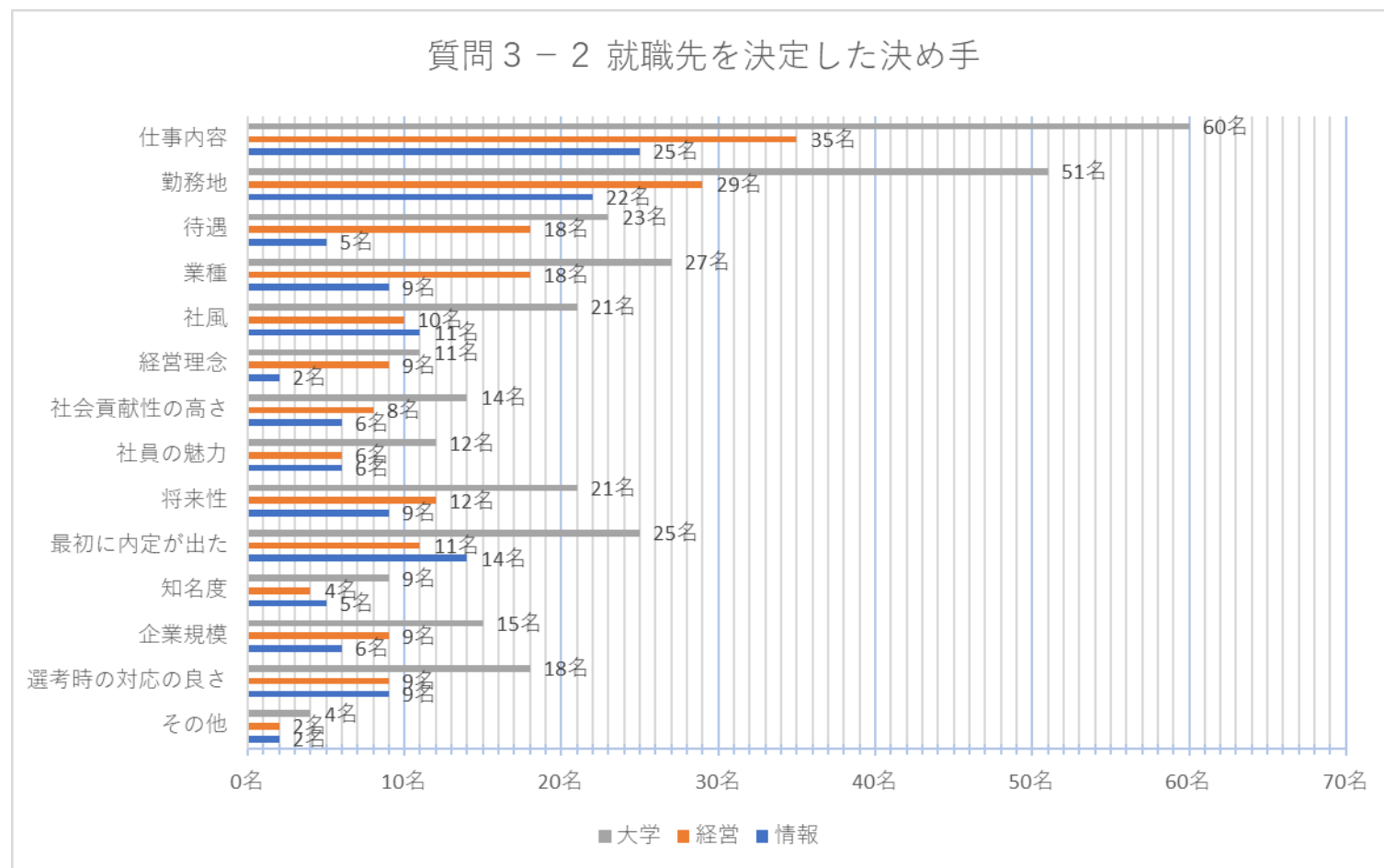


質問 3－1 卒業後の進路（情報学部）



質問3ー2

就職(起業・家業を継ぐを含む)先を決定した、「決め手」について
質問3ー1で就職(起業・家業を継ぐ)を選択した学生を対象に質問した



該当するものを全て選択させた

質問3－3

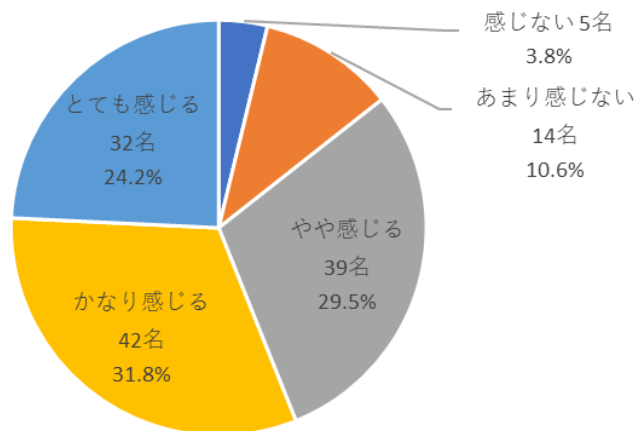
質問3－2で“その他”を選択した場合の“決め手”

- 自分のやりたいことがみつかった〔経営学部〕
- 今まで家族がお世話になったから〔経営学部〕
- 就職先が好きだから〔情報学部〕

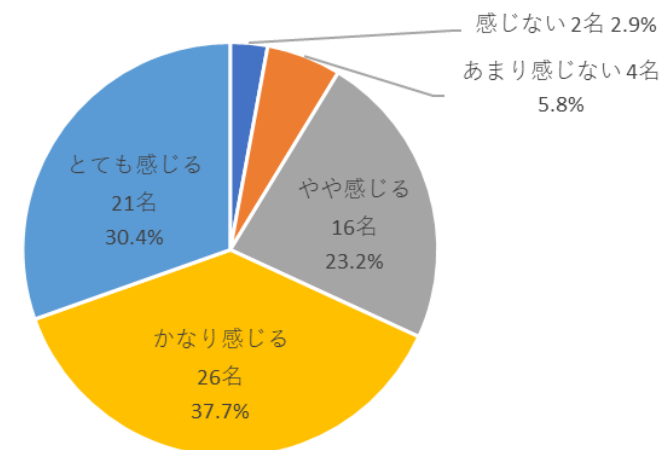
質問4ー1

卒業後の進路に対する満足度について * 必須

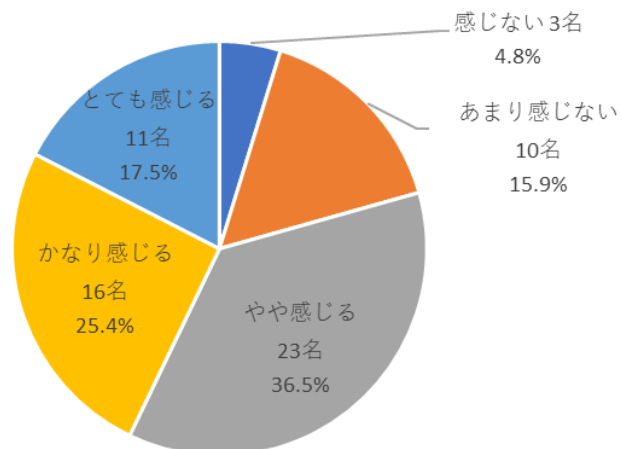
質問 4 - 1 卒業後の進路の満足度（大学）



質問 4 - 1 卒業後の進路の満足度（経営学部）



質問 4 - 1 卒業後の進路の満足度（情報学部）



質問4－2

質問4－1での選択理由 ＊必須 経営学部の卒業生が記載した内容(1)

- まだ具体的な選択がありませんので
- 有名なところに内定がもらえた
- 先生たちとの相談に乗れること、先生たちが学生たちを分かってくれることです。
- 合格よかったと思います
- 自分の進みたい道だから
- いい所に就職できた
- 1番働きたいと思っていた職場ですし、早くから就活を行っていた企業ののためです。
- 自分のやりたいことだから
- 自分が将来やりたい仕事に合っているから。
- “自身の興味のある道は進める”
- 地域貢献出来そうだから
- 目標だったから
- 楽しみと思えるため
- 自分のやりたい仕事ができるため
- 希望職種だったから
- 社員の方や同期の人がいい人そうだったから
- 職につけた
- 大企業であり、福利厚生が良い
- まだ働いてはいないので実感できない
- 取得したい資格があったため
- やりたいことができるから
- 希望していた通りの結果だったが、もっと色んな企業を見てみても良かったと感じている
- 第一志望だったから
- 希望の就職先に入れた為
- 行きたいところに行けたから
- 就職できたから
- やりたい仕事、業種ではあるが、やはり不安がある。
- 自分で選択したため。
- やりたいことができる
- 地元の企業に就職できた
- やや満足しているため
- やりたいことに近いから
- 自分の志望する業種へ就職することができたため。

質問4－2

質問4－1での選択理由 ＊必須 経営学部の卒業生が記載した内容(2)

- ・ 自分のやりたい事ができるから
- ・ つきたい職種だったから
- ・ やりたい仕事につけたから
- ・ もっと考えて決めれば良かった。
- ・ 好待遇な企業に就職できたため
- ・ 社員の方や、会社の雰囲気が入ってから嘘ではないと分かったから
- ・ 大手企業に就職でき、自分が考えている将来やりたい仕事に近づいたから
- ・ 卒業後も就職活動が続ける。活動の中で、ハローワークの職員さんなど、大学外での人とも交流できたため、やや満足を感じる。
- ・ 目指していた職業だから
- ・ 感じだから
- ・ 満足を感じている
- ・ 焦らず自分の進みたい道を決めるべきだと考えているため
- ・ 自分のやりたいことをやれる
- ・ 不満がないから
- ・ 就職してないため
- ・ ある程度希望していた進路につけたため
- ・ “希望通りの勤務地になったから、自分の力をさらに伸ばせると思ったから”
- ・ 自分の興味のあった職業につけたから
- ・ やりがいを感じるから
- ・ 自分の価値観と経営理念が一致していた
- ・ この大学に来なければ今の進路はあり得なかった為。
- ・ 無し
- ・ 自分に合っていると思うから
- ・ 自分の興味のある分野で力を活かそうだったから
- ・ 自分に合った進路だったから
- ・ 希望する企業のため
- ・ 自分の中では大きな決断だったので、この選択でいい方向に行くかなど、新しい道なので、ワクワクもありつつ、かなり不安があるからです。
- ・ 自分の続けたい事を続けられ更に目標を追い続けられるから。
- ・ 希望の職種の仕事に就くことができるからです。
- ・ 苦勞したから
- ・ 就職してないから
- ・ 特になし
- ・ 仕事を楽しみと思っているから
- ・ 興味のある職種であり、事業の安定性と成長性を感じたため、納得することが出来た。
- ・ やりたい業種にはつけたが企業は選ばなかった。

質問4－2

質問4－1での選択理由 ＊必須 情報学部卒業生が記載した内容(1)

- ・ 特に気になることはありません
- ・ どんな未来にしろ、どうあれ悩むからです
- ・ 思うように進まず、焦りを感じてきているため
- ・ 内定を唯一もらった企業で決め切って良いか少し不安だった
- ・ 満足したから
- ・ 就活で納得のいくものとなったため
- ・ 自分に合った企業に就けた
- ・ 自分の望む勤務地になったため。
- ・ 体力面が心配だから。
- ・ 他の就職先を選択したい気持ちもあり、強い迷いがあったため。
- ・ 就職が決まったことには満足している。しかし、自分の望んだ業界とは異なっているため、このような回答とした。
- ・ 就活を進めるのがかなり遅れたため、希望する職種には就けたがもっと広く見ておけばよかったかなと思うところがあるため
- ・ 良いところに内定をいただけたと思っている。ただ、生涯続けたい仕事かと言われると、少し迷う部分もある為。
- ・ 就職先を見つけることができていない為
- ・ 誰でも入社できる企業じゃないから。
- ・ 健康的問題でやや進路選択に難しいところがあったから
- ・ やつみたいことが見つかったから
- ・ 志望度が高いため
- ・ やりたい職種だから
- ・ 納得するところに行きたい
- ・ 企業に興味を示すことができなかった
- ・ 自分の希望する進路を見つけるのが遅すぎたため。
- ・ 社風がいいからです。
- ・ 自分のやりたい就職先だったから
- ・ 希望していた職種に就くことが出来たため
- ・ 進学希望だったが、金銭面を考え、まずは職に就くことにした為。
- ・ 興味がでた学問が見つかったから
- ・ 真剣に相談にのってくれたから
- ・ 資格を取得ができたから
- ・ 社会人の人生が始まる期待と不安
- ・ まだ働いてはいないが好きな趣味の仕事に就けた為
- ・ 思っていた通りに物事が運ばなかったから
- ・ 行きたいと思っていたところに行けるから
- ・ 体調不良で少しストレスたまっているから
- ・ 会社の雰囲気がとても良いので大丈夫だと安心している
- ・ 金銭的面に余裕があれば進学したかったが、難しい。しかし、就職できたところはいいいところなので。

質問4－2

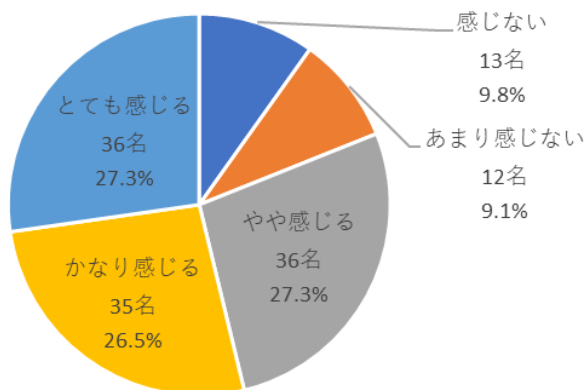
質問4－1での選択理由 ＊必須 情報学部卒業生が記載した内容(2)

- 自分のやりたい事が多少できるから
- 今後についてまだきめられていないから
- 学んできたことを生かせる業種ではあるものの、当初望んでいた結果とは少し異なるため
- 自分がやりたい仕事に就けたから
- すこし希望のあった会社を見つけられたから
- 安定していて将来性があり、自分でも社会や地域に貢献出来そうだからです。
- 第1志望の内定を頂いたから
- 感じない
- “第一志望だったから。”
- できれば一年で就職したかったため
- 地元の企業に就職できて良かったから
- もう少し他の企業もみとけばよかった
- 入りたい企業に入れたから
- 勤務地が家から通える範囲だったから
- 未定に等しい状態であるから
- 希望通りの進路になったため
- 自分が喜んで選んだ道だから
- 自分の理想になったから
- まっとうだから
- 想定通りだから
- まだ決まっていないため
- 第1、第2志望群には落ちてしまったが、第3志望であった会社から内定を貰えたため。
- 現在 内定をもらってないので不安です

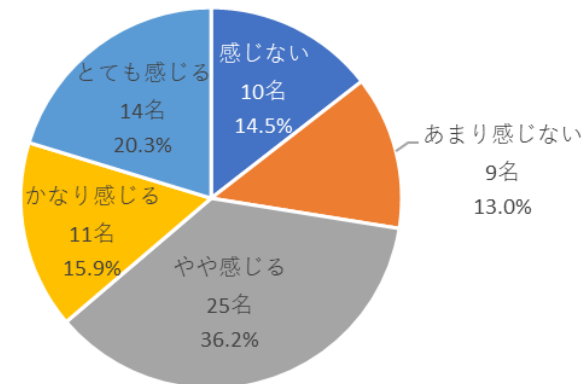
質問5ー1

キャリア支援課は、進路決定に役立ったと感じるか * 必須

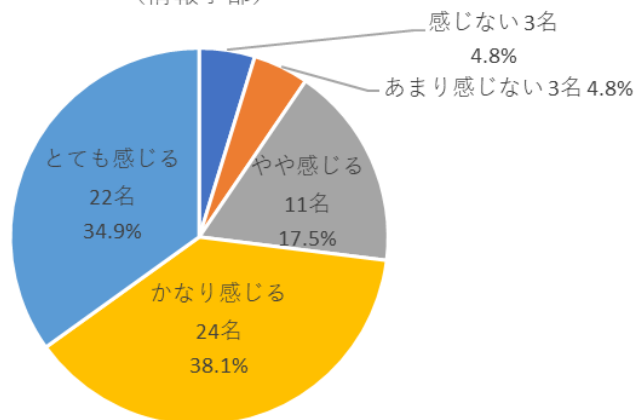
質問5ー1 キャリア支援課は進路決定に役立ったか
(大学)



質問5ー1 キャリア支援課は進路決定に役立ったか
(経営学部)



質問5ー1 キャリア支援課は進路決定に役立ったか
(情報学部)



質問5－2

キャリア支援課はどのように、進路決定に役立ったのか 経営学部の卒業生が記載した内容

- ・ 履歴書の書き方
- ・ ESの添削を始め、就職活動における様々なことを相談させて頂けたことです。
- ・ 一つの考えとした
- ・ 履歴書の添削をしていただき、どのように自分のことを文章で書けば良いか参考になった。
- ・ いいえ
- ・ 面接練習
- ・ 沢山相談にのってもらった
- ・ 時期的に大変な時期に親身になって相談を聞いてくださり、とても嬉しかったです。そして無事に内定も頂けたのでとても感謝しています。ありがとうございました。
- ・ 履歴書や面接対策など親身になって相談にのってくれて自信がついた
- ・ キャリア面談で考えるきっかけになった
- ・ 今まで視野になかった企業も検討するようになった。
- ・ 履歴作成
- ・ 特になし
- ・ インターンシップの援助をしてくれた
- ・ 進路相談に親身になってくれた
- ・ やりたいことの見つけ方を教えてくれた
- ・ キャリア支援課がサポートしてくれた学内説明会に参加していた企業様から内定をいただけた。
- ・ 特になし
- ・ 就活のアドバイス
- ・ 就活に必要なことが分かった
- ・ 常に情報を発信してくださったり、困ったときに頼ることができた。
- ・ 企業説明会や履歴書の添削など。
- ・ 自己PRなどの履歴書添削
- ・ 就職活動前の進路の相談を1回してくださっただけでも考え方が変わり役立ちました。
- ・ 就活のモチベーションアップやビジネスマナー(スーツの着かたや電話の対応など)の知識が身についたから。
- ・ 相談に乗ってくれた。
- ・ 選択肢の幅
- ・ 威圧感が強く利用する気にならなかった
- ・ 就職活動への気持ちの切り替え
- ・ いろいろな就職先の案内があったことで自分が働きたいものを明確にし就職することが出来ました。
- ・ 空きが出たことを教えてくれた
- ・ 支援課から電話がかかってくたり、事あるごとに頼りになった
- ・ 進路選択や決定というのは、自分でしましたが、資料や履歴書や相談を沢山してもらい、感謝しています。
- ・ 職業が職業なのでお世話になることはありませんでした。
- ・ 履歴書添削や面接練習などをしていただきました。
- ・ アドバイス
- ・ 特になし

質問5－2

キャリア支援課はどのように、進路決定に役立ったのか 情報学部の卒業生が記載した内容(1)

- 様々な形でのサポート
- 私の進路とは関係ありません。
- 私が中々お電話に出られなかった時も、支えてくれようとしたことが安心した
- 話を聞いてくれてアドバイスをくれた
- 希望する職種の中で沢山の就職先を提示して頂いたから
- 悩みや相談を打ち明けられる場所であったため役立った
- 就活のモチベーションを支えてくれました。
- 相談しやすく、アドバイスもたくさんもらった。
- 就職活動において、諦めていた自治体の追加募集の情報をもらえた。
- 就職活動において着目すべき部分などをそれぞれに合わせて提示してくれた。
- 多くのアドバイスや就職情報をいただけた。何より、内定した企業(法人)自体が、キャリア支援課が毎週送ってくれるメールに載っていたところであった。
- 就職先を探す為の基本的な行動の仕方は理解できた
- いつでも相談できる。安心感。
- どうこれからの活動を進めたらいいのかの指針になったから
- 書類制作
- 就職活動における全般的支援
- 相談を親身になって聞いてくれました。
- 就職先の情報など、掲示板で見れたりして役立ちました
- 特に影響していない。
- 会社説明会を紹介してくださったり、履歴書の添削や面接で質問されることも教えていただき実際の面接ではキャリア支援課で教えてもらったことを活かすことができました。キャリア支援課で沢山支えていただいたおかげで、その会社に出会うことができ、内定も頂くことができました。
- ハローワークのセッティング等、様々なサポートをしてくれた
- 話し合いを繰り返し進路決定しました
- いつでも応援やアドバイスやサポートなどしてくれて決定に役に立ちました。
- 就職支援で援助してもらいました
- 内定が決まってない時の不安を和らげられた
- いろいろ相談に乗ってくれた
- どちらでもない

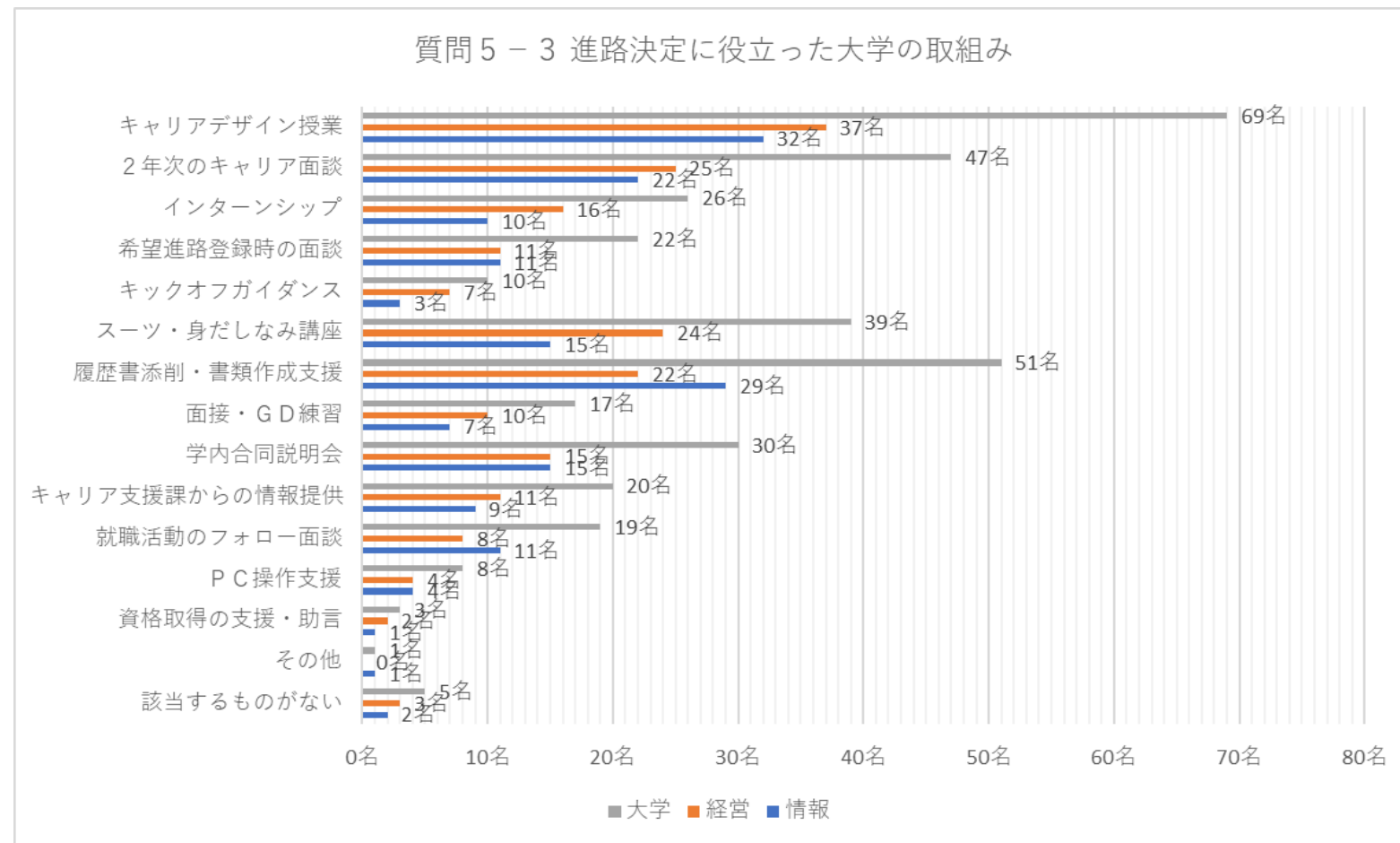
質問5－2

キャリア支援課はどのように、進路決定に役立ったのか 情報学部卒業生が記載した内容(2)

- ・ちゃんと就活しているか確認して下さるところが、していない学生には良いのではないかなと思いました。(連絡は電話ではなくメールのほうがしやすいですが)しかし学部に沿った就職先を紹介してくれるというよりはそうでないことの方が同級生の就職先を見ても思いました。キャリア支援課は自己を振り返ったり、相談するところとしてつかうべきで、活動自体は自身で頑張る方がいいかと思いました。
- ・ ない
- ・ 教養試験のアドバイスなど
- ・ キャリア支援課の人たちのおかげで今の僕がいます。あの時心配してくれた電話で助かりました。
- ・ 決め方、どう動けばいいのか等力になってもらえました。
- ・ キャリア支援課の皆様が自分達一人一人を丁寧に見てくれていて、何事も相談にのってくれたのでありがたかったです。
- ・ 添削、指導等
- ・ 面接練習や自分の知らない企業の情報を得ることができた
- ・ 様々な企業の情報を得ることができた
- ・ 迷ってる時にアドバイスやサポートしてくれた
- ・ インターンシップ等の紹介
- ・ 選択の幅を絞れた
- ・ インターンシップの勧めをいただいたため
- ・ なにもかも
- ・ 進路のサポート
- ・ 相談に乗ってもらったり迷っている時にサポートしてもらったりした
- ・ 色々アドバイスを貰って分からないことがあったらちゃんと教えてくれます

質問5ー3

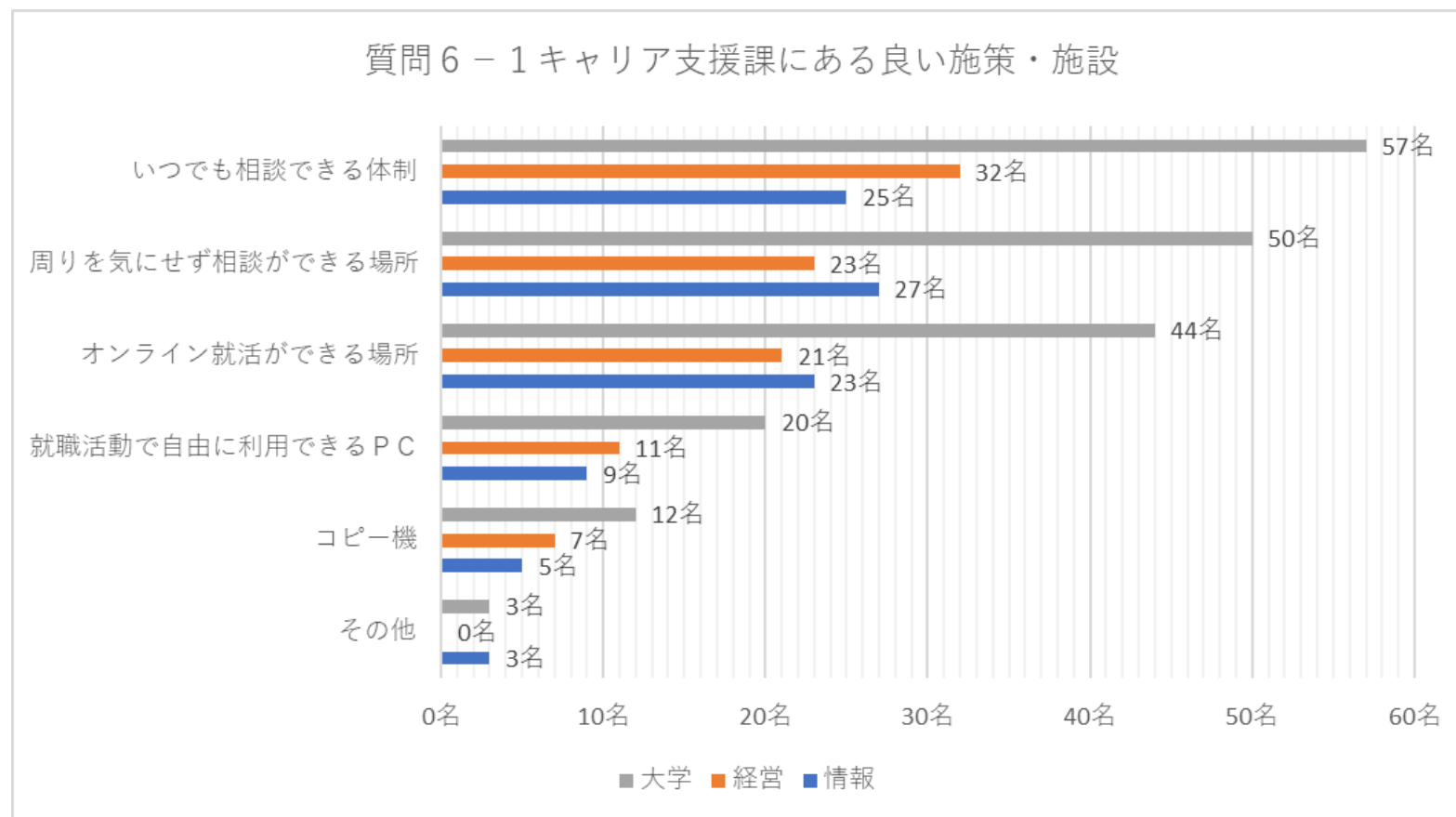
進路決定に役立った大学の取組み ＊ 必須



該当するものを全て選択させた

質問6ー1

キャリア支援課にあると良い施策・施設 * 必須



該当するものを全て選択させた

質問6－2

質問6－1で“その他”を選択した場合の内容

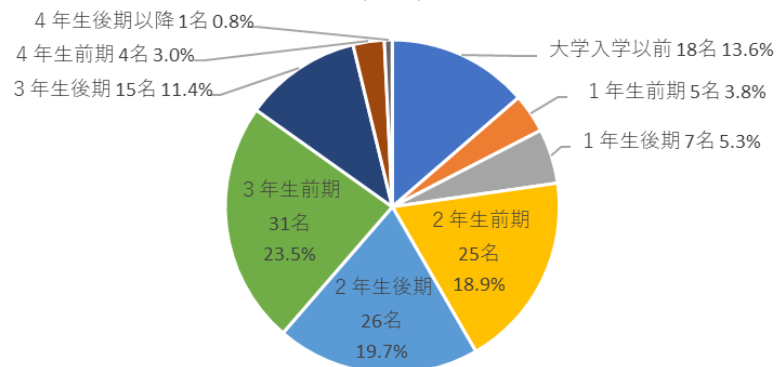
- 卒業見込証明書などの書類や、大学指定の履歴書などをオンラインで受け取れるシステム。例えば履歴書であれば、PDFなどでホームページ上にアップロードされていれば、いつでもコピーができて便利であると思った。〔情報学部〕
- オンラインでの就職活動の練習〔情報学部〕
- 就職先の案内をもっと充実させたり、登録するサイトなどは本人に合いそうなものを診断などで絞るなどした方が要らないメールが来なくてメールの見逃しがないように思います。〔情報学部〕

質問7

満足できる、納得のできる進路を「自分で決める」ためには、どのぐらいの時期から自分自身のキャリアを考え始めれば良いか * 必須

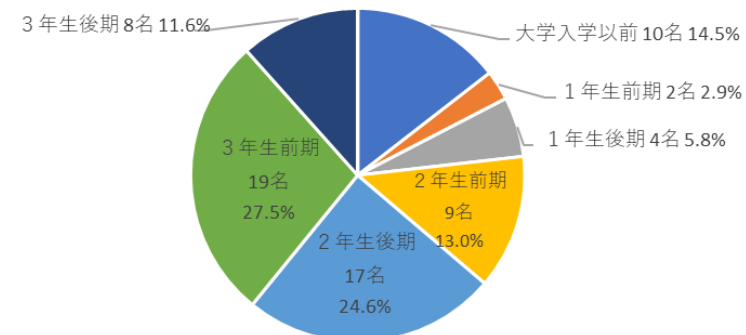
質問7 満足・納得できる進路を考え始める時期

(大学)



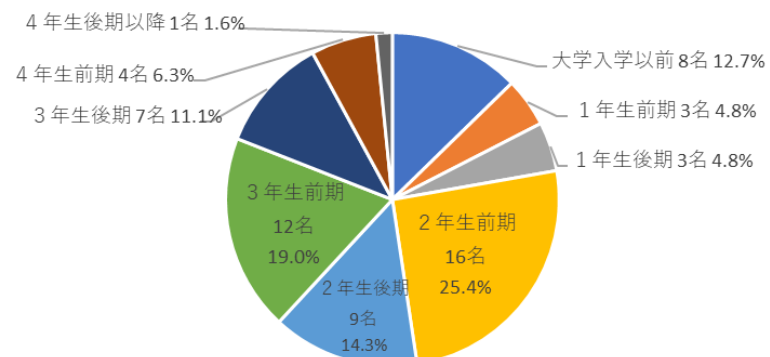
質問7 満足・納得できる進路を考え始める時期

(経営学部)



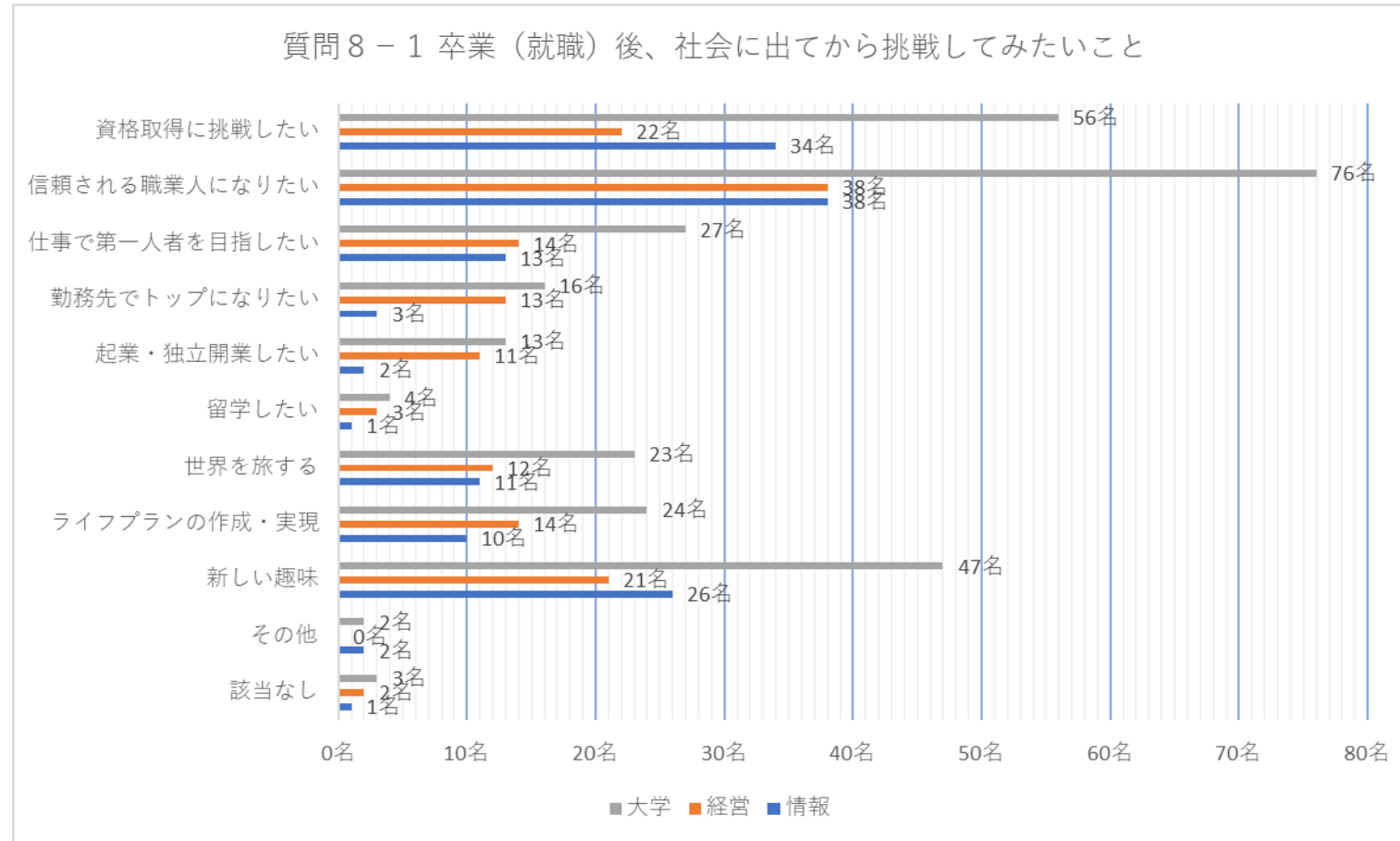
質問7 満足・納得できる進路を考え始める時期

(情報学部)



質問8－1

卒業（就職）後、社会に出てから挑戦してみたいこと ＊ 必須



該当するものを全て選択させた

質問8－2

質問8－1で“その他”を選択した場合の内容

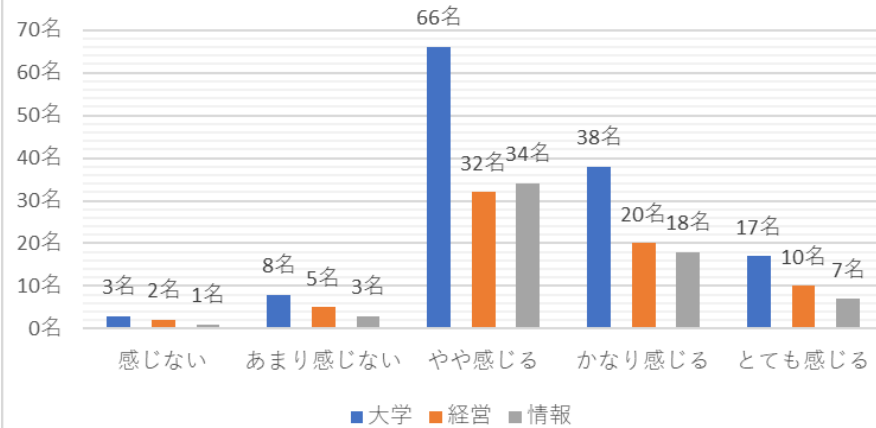
自分にできる仕事を見つけない[情報学部]

周りを見て行動できるようになりたいです。[情報学部]

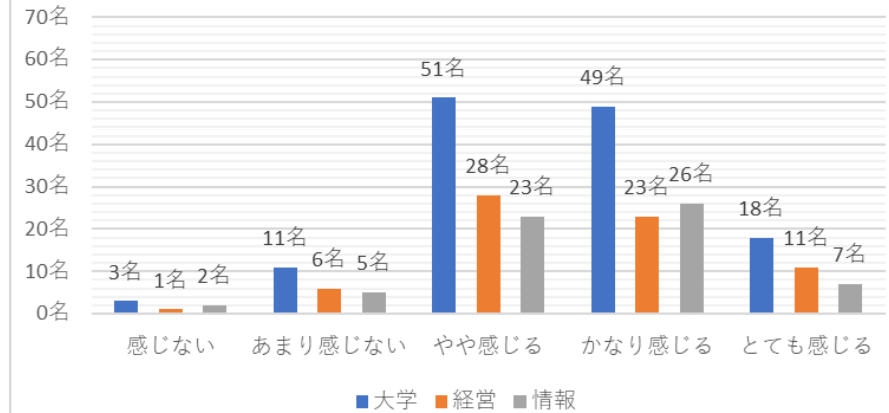
質問9ー1

現在と大学入学時点を比較して、次の能力は大学時代に伸ばすことができたか * 必須
【基礎知識や幅広い教養】、【主体性】、【働きかけ力】、【実行力】に関する回答状況

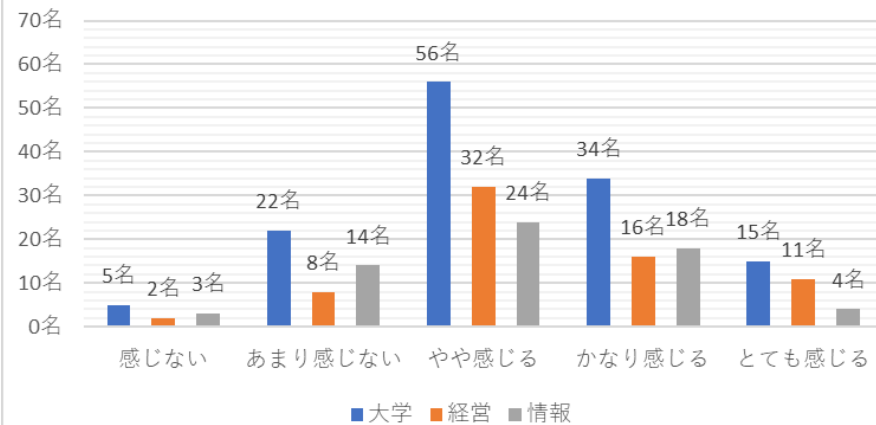
質問9ー1 基礎知識や幅広い教養がついた



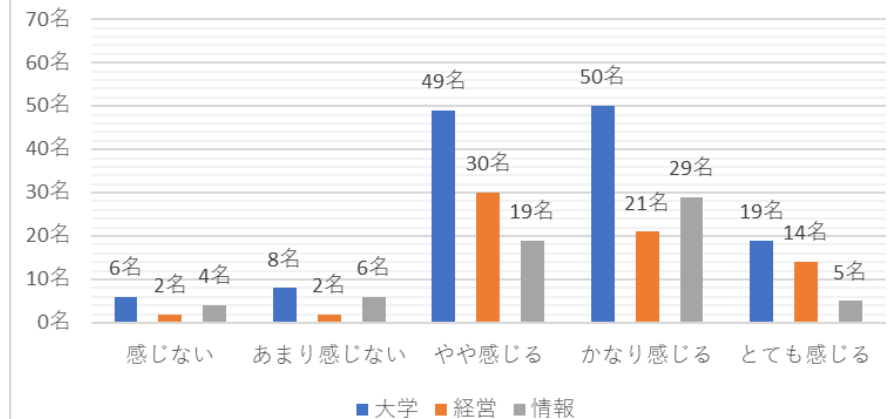
質問9ー1 主体性がついた



質問9ー1 働きかけ力がついた



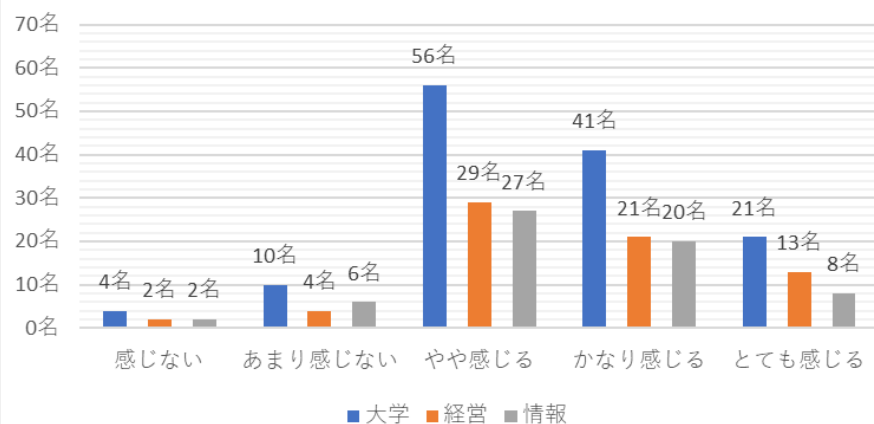
質問9ー1 実行力がついた



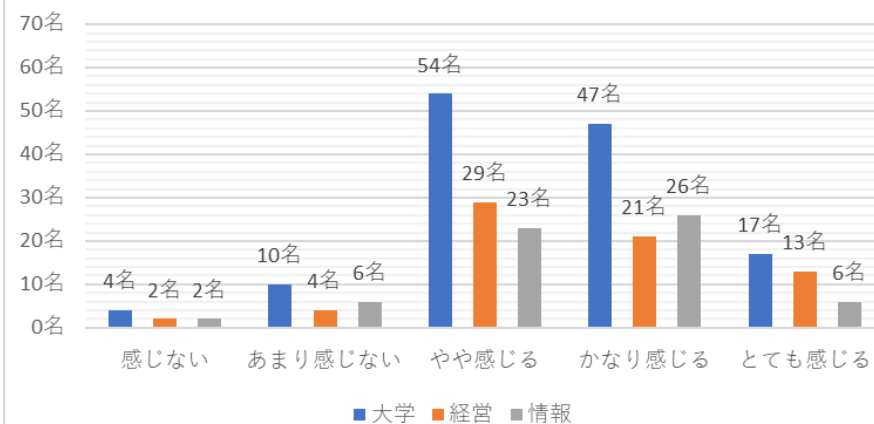
質問9ー1

現在と大学入学時点を比較して、次の能力は大学時代に伸ばすことができたか * 必須
【課題発見力】、【課題分析力】、【計画力】、【論理的思考力】に関する回答状況

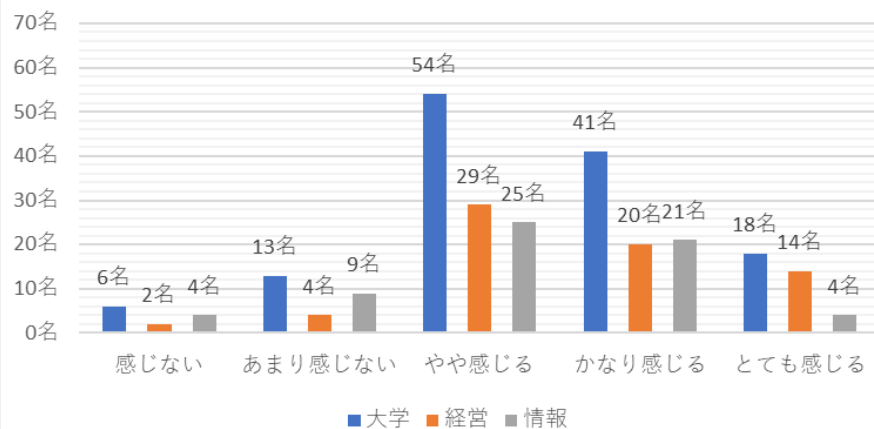
質問9ー1 課題発見力がついた



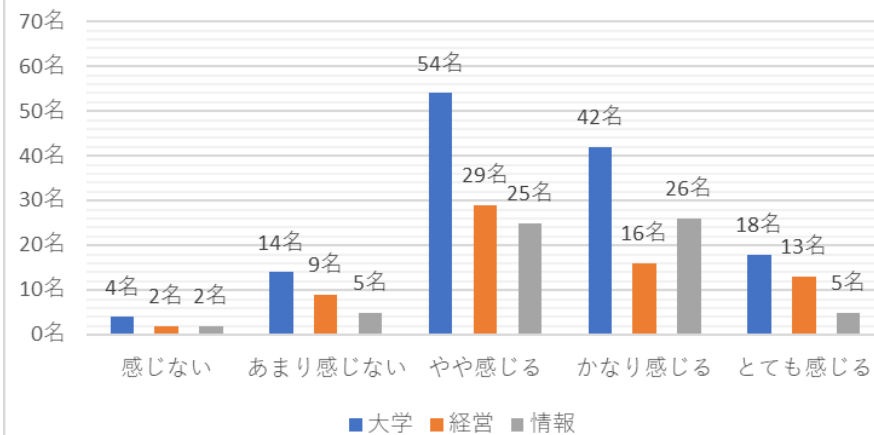
質問9ー1 課題分析力がついた



質問9ー1 計画力がついた



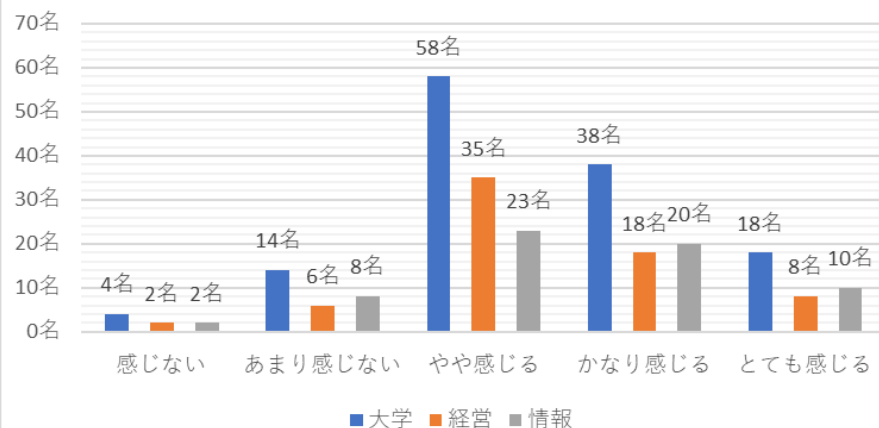
質問9ー1 論理的思考力がついた



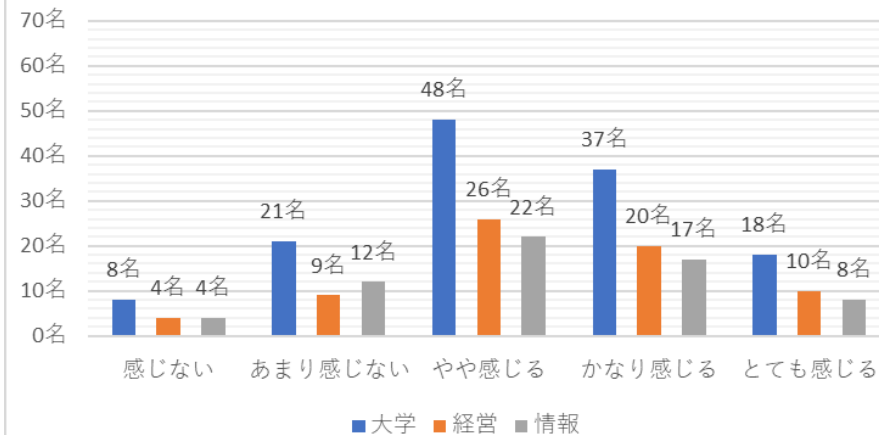
質問9ー1

現在と大学入学時点を比較して、次の能力は大学時代に伸ばすことができたか * 必須
【創造力】、【プレゼンテーション力】、【コミュニケーション力】、【傾聴力】に関する回答状況

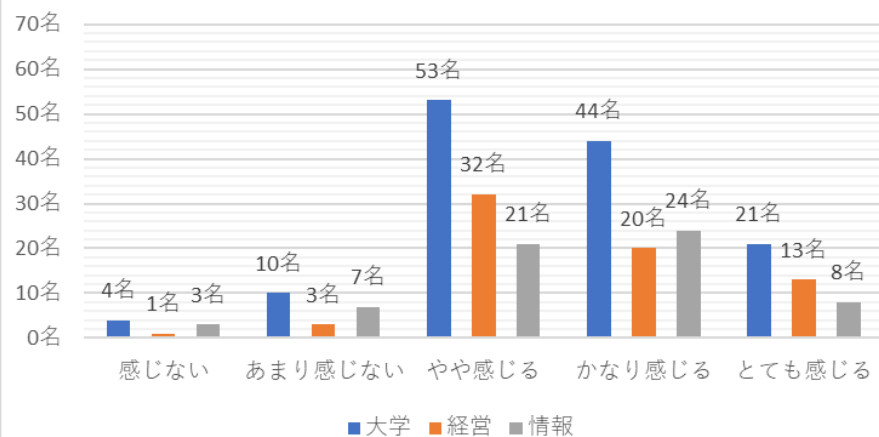
質問9ー1 創造力がついた



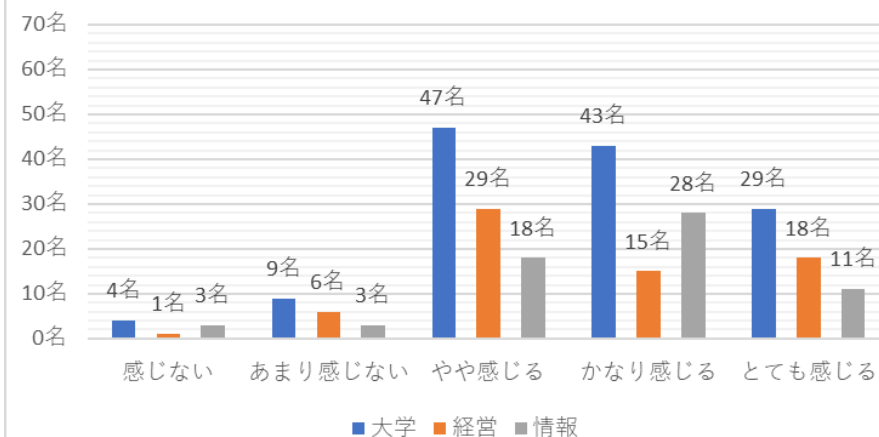
質問9ー1 プレゼンテーション力がついた



質問9ー1 コミュニケーション力がついた



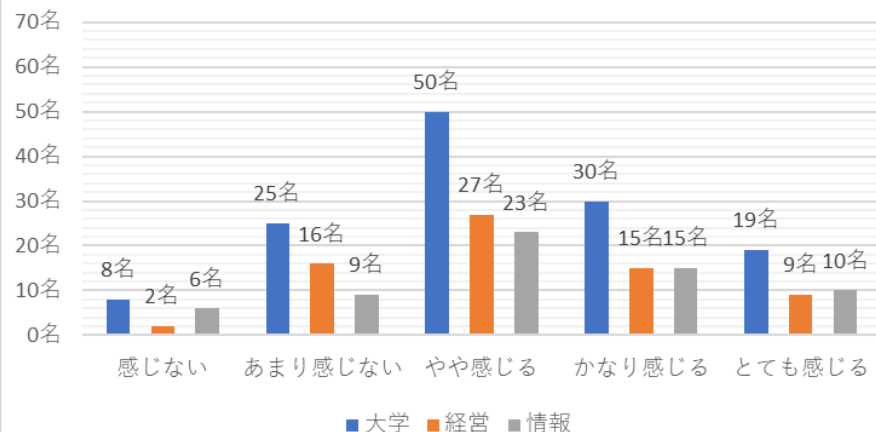
質問9ー1 傾聴力がついた



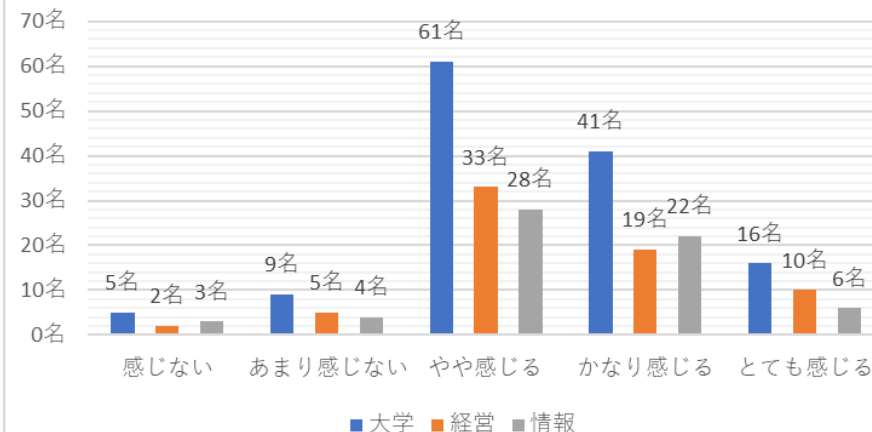
質問9ー1

現在と大学入学時点を比較して、次の能力は大学時代に伸ばすことができたか * 必須
【情報管理能力】、【柔軟性】、【協調性】、【状況把握力】に関する回答状況

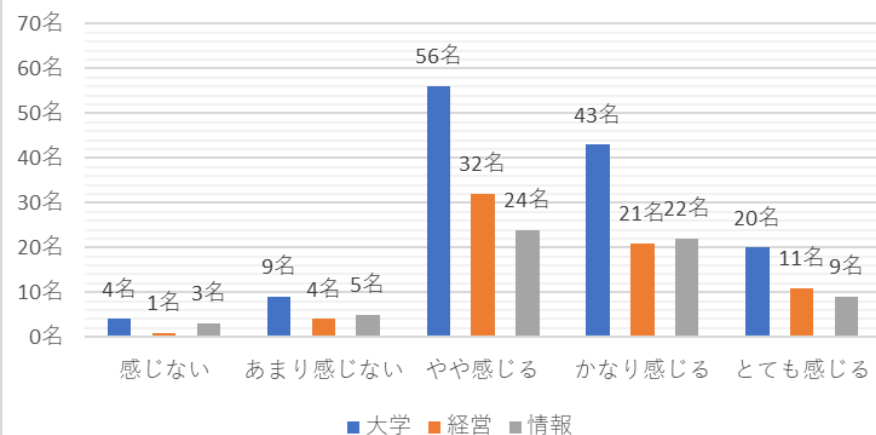
質問9ー1 情報管理能力がついた



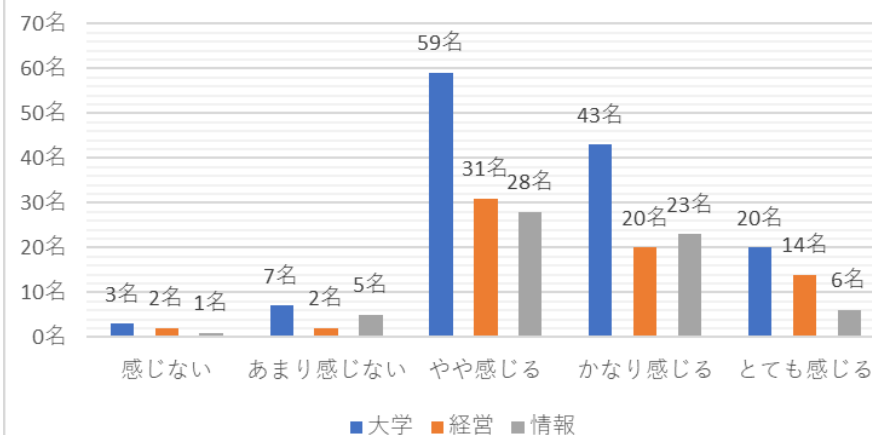
質問9ー1 柔軟性がついた



質問9ー1 協調性がついた



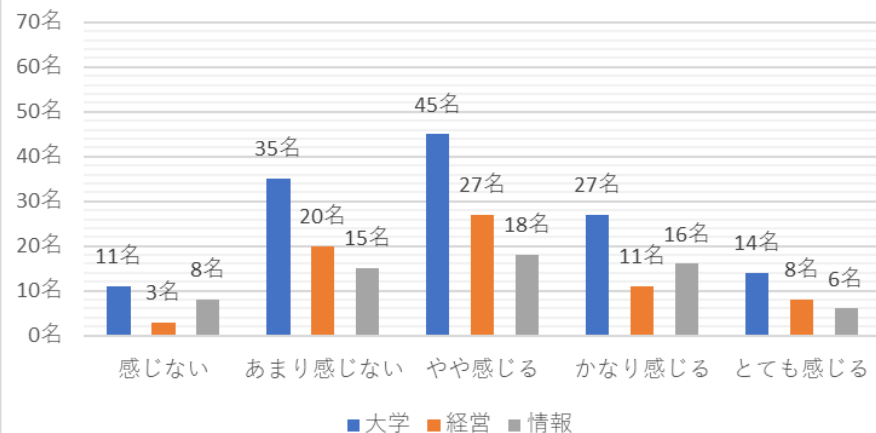
質問9ー1 状況把握力がついた



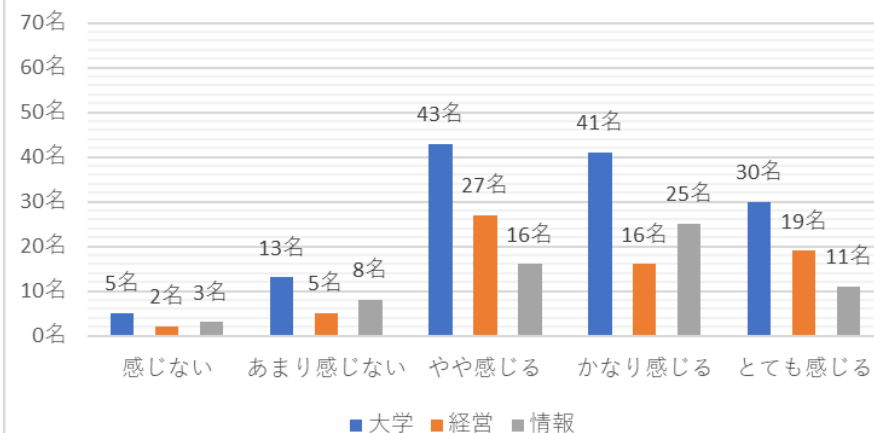
質問9ー1

現在と大学入学時点を比較して、次の能力は大学時代に伸ばすことができたか * 必須
【リーダーシップ力】、【規律性】、【大学での学び・生活の達成感】に関する回答状況

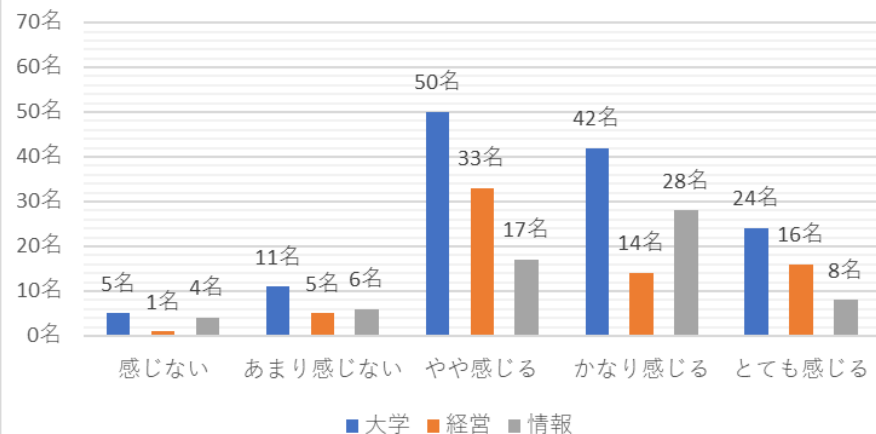
質問9ー1 リーダーシップ力がついた



質問9ー1 規律性がついた



質問9ー1 大学での学び・生活の達成感



質問9－2

あなたの能力は、どのような経験をしたことで、伸ばすことができましたか？ 経営学部の卒業生が記載した内容

- 人と話すこと
- 部活での様々な出来事。ゼミでの卒論作成。卒業研究を通して、考える力や伝える力を伸ばすことができた。
- 自身で決断し行動した時
- プレゼンテーション
- 学生生活全般
- 資格試験の勉強
- 部活のサッカー
- 交友関係
- 色んな授業を受ける
- 大学生活
- クラブ活動やゼミ活動
- 子供のトランポリン指導
- 部活
- 各種講義と単位取得のカリキュラム
- 2年次から参加した香村先生のゼミ活動、3年間通して行った研究、3,4年次の江間先生のゼミ活動、2年次から参加したちびっこチャレンジカップ、4年次から株式会社TOMORUNで企画事業部ディレクターとして年間を通して仕事をした経験
- 大学の講義だけでなく、復習・予習をする。また、ニュースや新聞などで、勉強した内容を照らし合わせる。そして、自分の考えを持ち、他の人の意見も聴く。
- 友達との会話や遊び
- いろいろな経験
- 就活
- 部活動
- 専門ゼミなどで伸ばすことが出来た
- 部活動を通して伸ばすことができたと思う。
- 様々な人と会話をした。
- アルバイトや講義中のグループワークなど。
- 失敗したことで伸びた
- 特になし
- 大学生活の中でサークルの代表をしたりしたことで意見を聴く力が養われたと思う。また授業でレポートを書くことで自分の考えを養う力が身についたと思います。

質問9－2

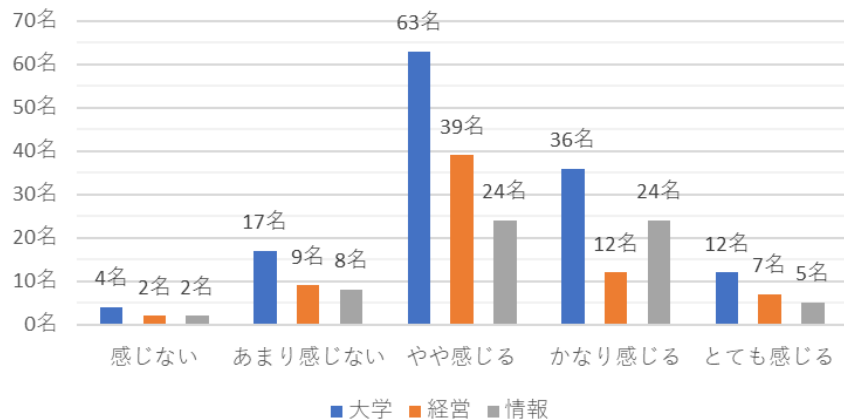
あなたの能力は、どのような経験をしたことで、伸ばすことができましたか？ 情報学部卒業生が記載した内容

- 友人や植松先生との関わり、社会心理学や宗教学、哲学の講義から得たもの
- 体験したことの無い新しい事に挑戦したことで伸びていったと思う。
- 観光分野
- 文化祭実行委員
- ゼミナールで企業研究をした事によってその企業の長所や問題点を見つけること
- 講義、ゼミや卒業研究
- 大学での人との交流。
- 日々の講義は勿論、ゼミや、産官学の活動でも伸ばすことが出来たように思う。
- 様々なネット上のコンテンツを視聴することで、雑学や哲学に対する知識が身についた
- 資格勉強
- 海外の留学生で、自分と違う価値観を持った人とかかわったこと
- ゼミの企業研究
- 部活動をはじめとする課外活動や、就職活動での様々な人とのコミュニケーション
- いろんな活動を行う上でさまざまな側面の立場になることで身につきました
- 授業でのプレゼンテーション等の発表でプレゼンテーション能力を伸ばすことができました。また、発信力等も伸ばすことができました。
- ゼミ活動
- 講義やゼミ、部活動など学生生活を通して
- コミュニケーション能力
- ゼミ研究が非常に大きいと思います
- アルバイトで実践的なものをする
- ゼミ研究やそれぞれの講義のプレゼン発表。そして学友会での仕事
- 多くの人と関わることです。
- 学友会に所属したことで身についた
- サークル活動、就職活動
- サークルや課外活動
- 一人暮らしをしたこと
- 友達と話すことでコミュニケーション能力を伸ばすことができた
- サークル活動
- 苦労や後悔したこと
- 何が欲しいかを常に考え続けること
- 就職活動
- 講義、インターンシップ等

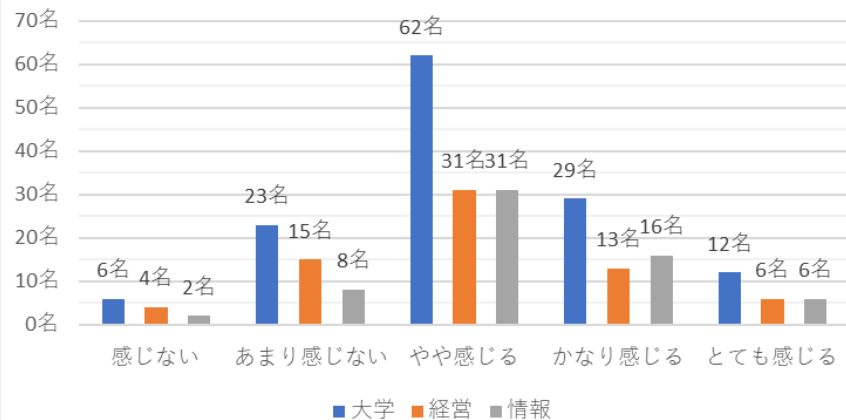
質問10ー1

基礎教育科目に関して、どのように感じるか＊必須

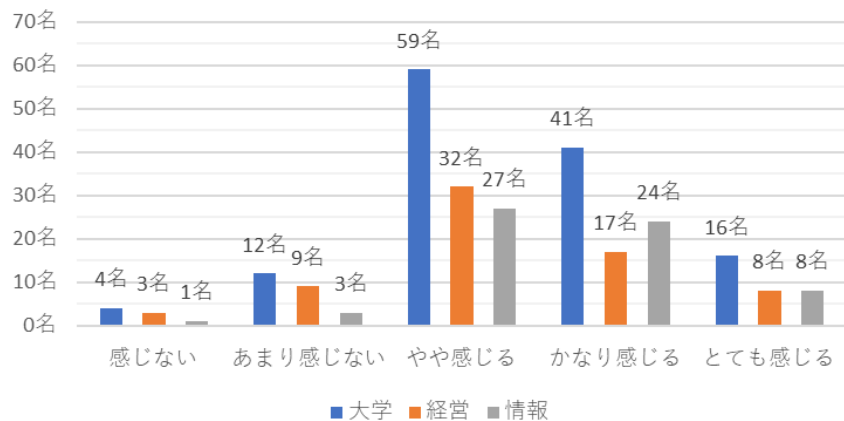
質問10ー1 基礎教育科目の興味深さ



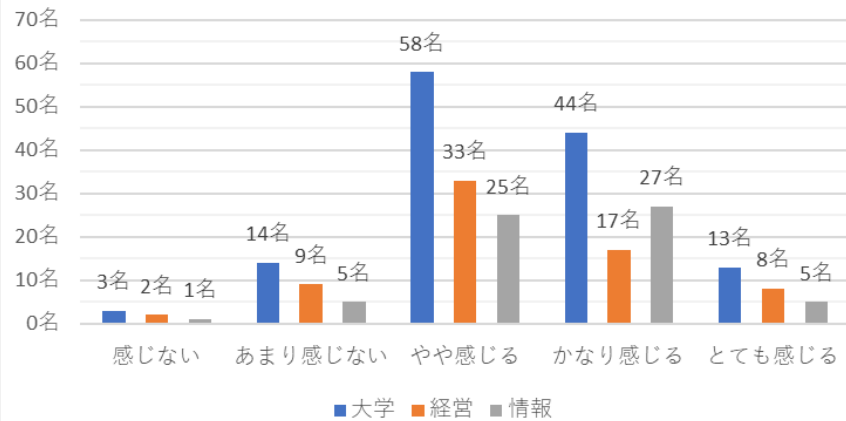
質問10ー1 基礎教育科目の面白さ



質問10ー1 基礎教育科目の楽しさ



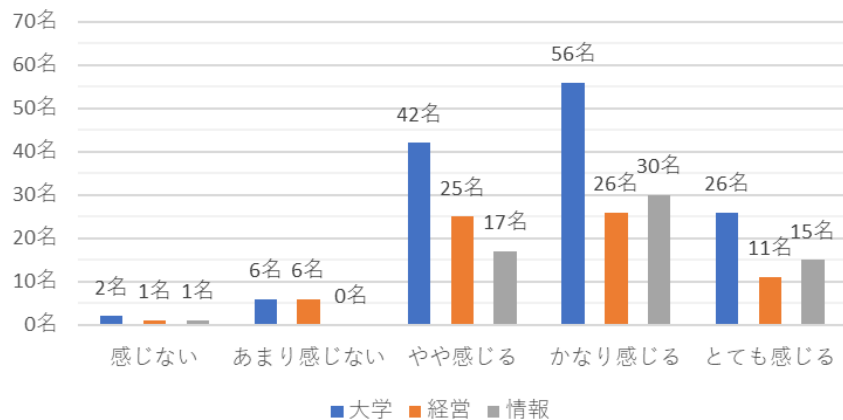
質問10ー1 基礎教育科目のわかりやすさ



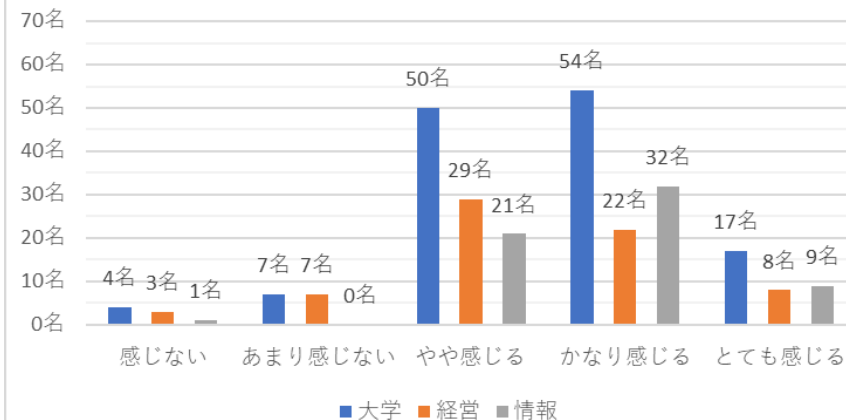
質問10ー2

専門教育科目に関して、どのように感じるか＊必須

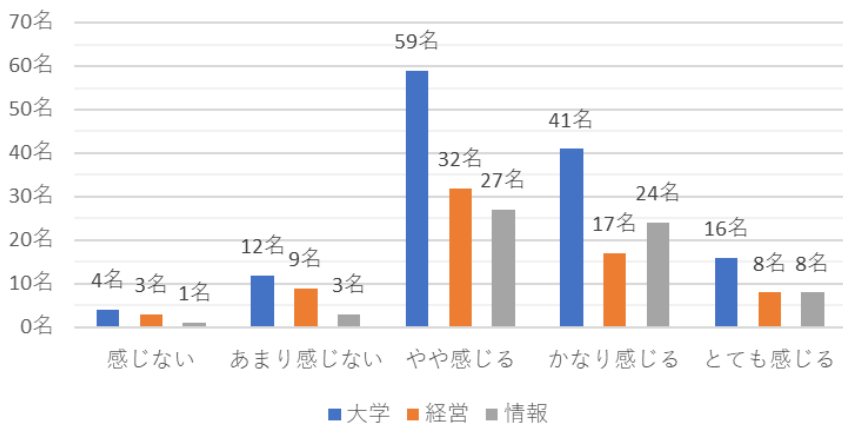
質問10ー2 専門教育科目の興味深さ



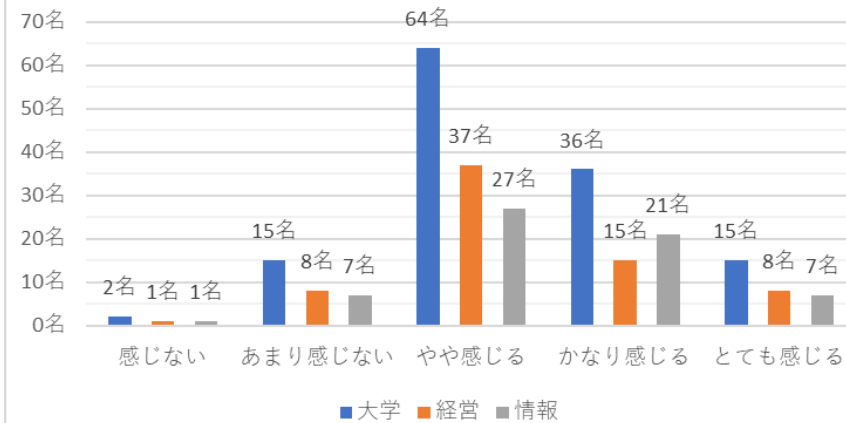
質問10ー2 専門教育科目の面白さ



質問10ー2 専門教育科目の楽しさ



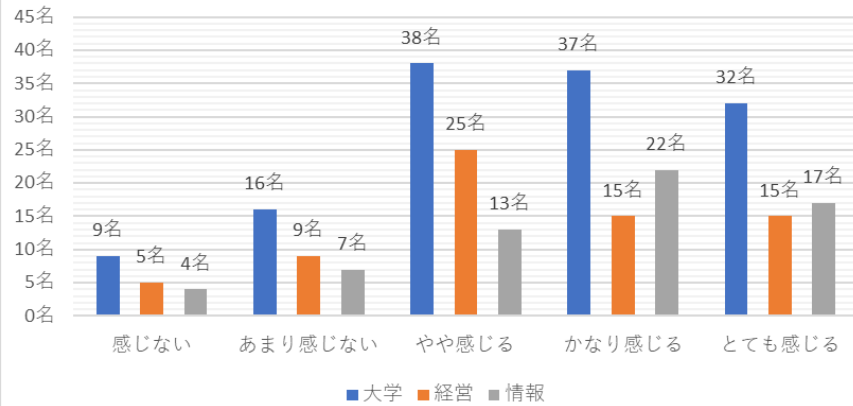
質問10ー2 専門教育科目のわかりやすさ



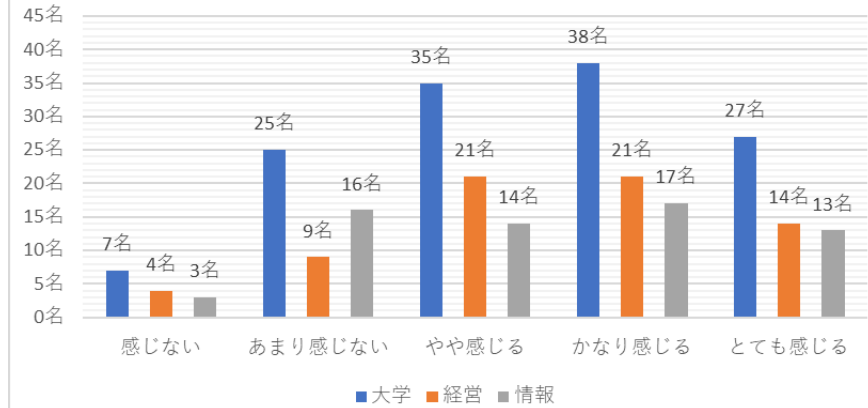
質問11ー1

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響について * 必須

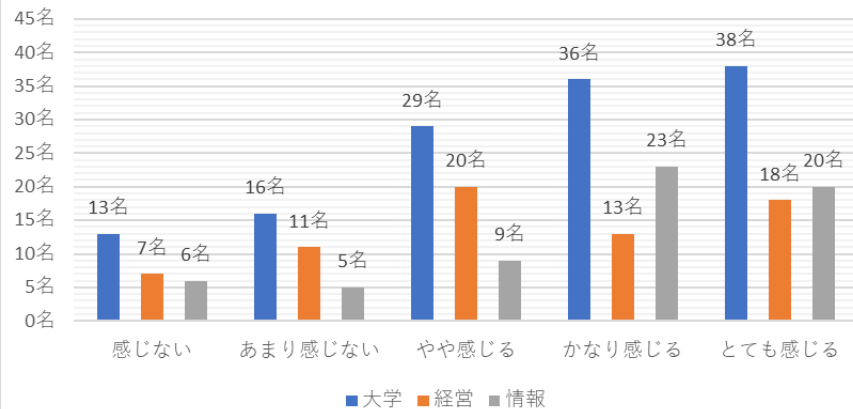
質問11ー1 COVID-19 就職活動への影響



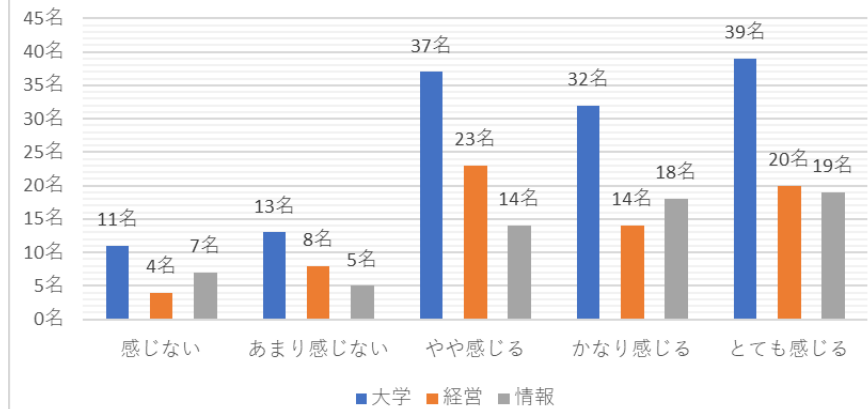
質問11ー1 COVID-19授業（単位）への影響



質問11ー1 COVID-19大学内での活動への影響



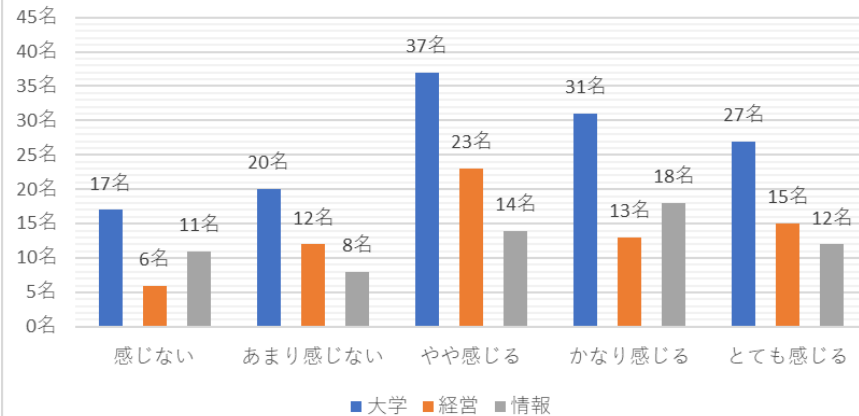
質問11ー1 COVID-19大学内での友人関係への影響



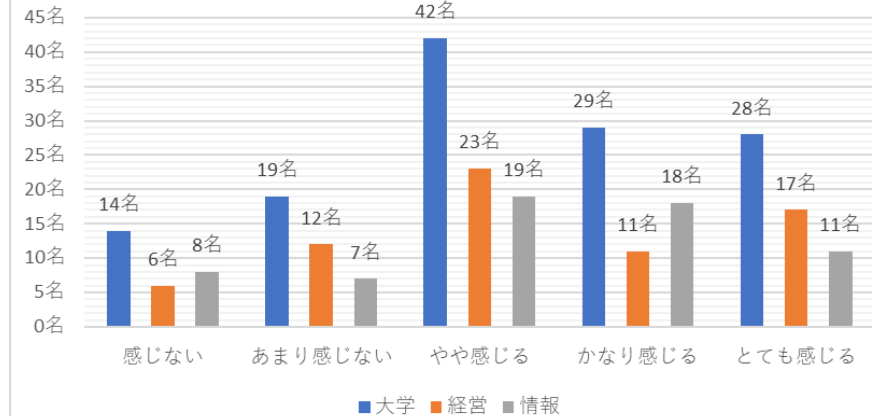
質問11ー1

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響について * 必須

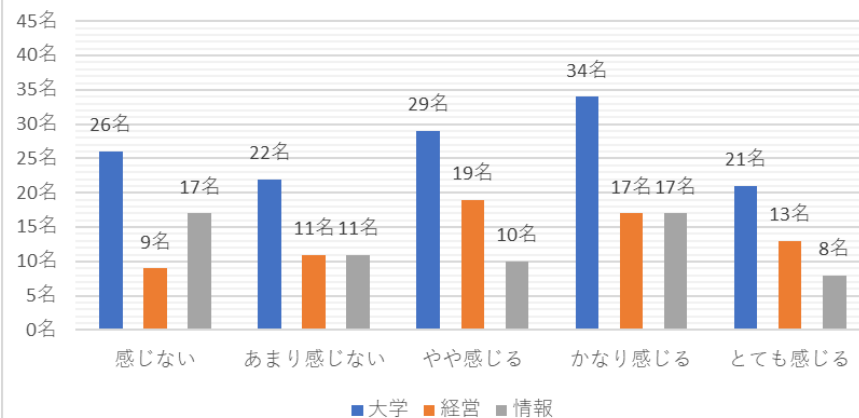
質問11ー1 COVID-19大学外での友人関係への影響



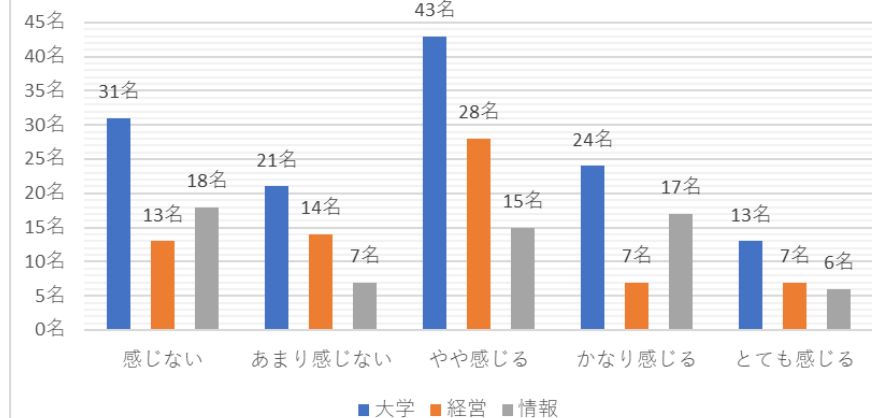
質問11ー1 COVID-19大学外での活動への影響



質問11ー1 COVID-19アルバイトへの影響



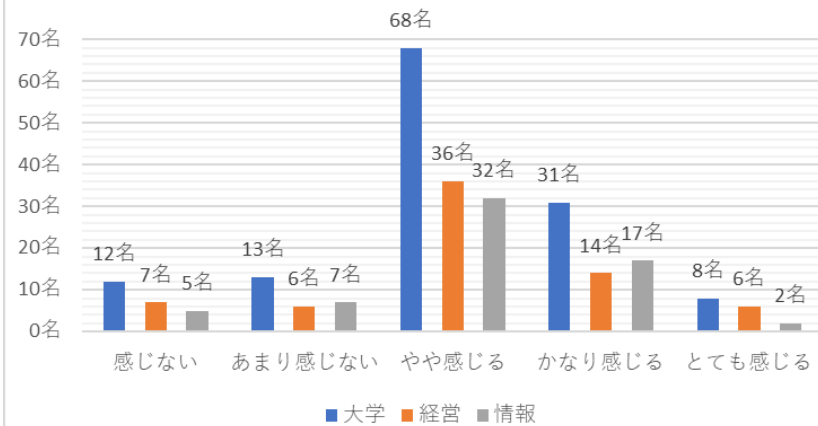
質問11ー1 COVID-19家族・家庭への影響



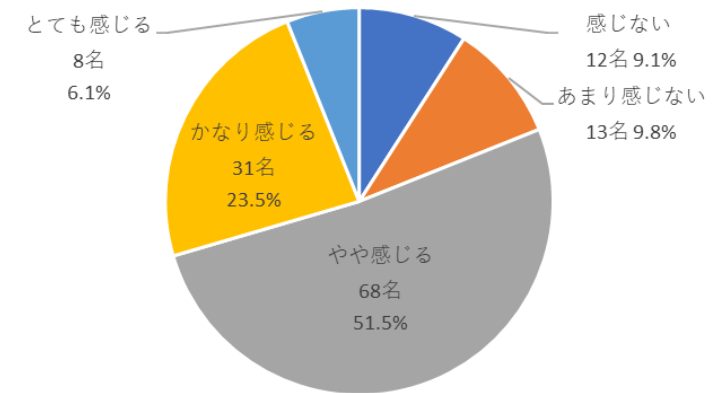
質問11ー2

新型コロナウイルス感染症の影響下でも、大学生生活全般に満足を感じたか。

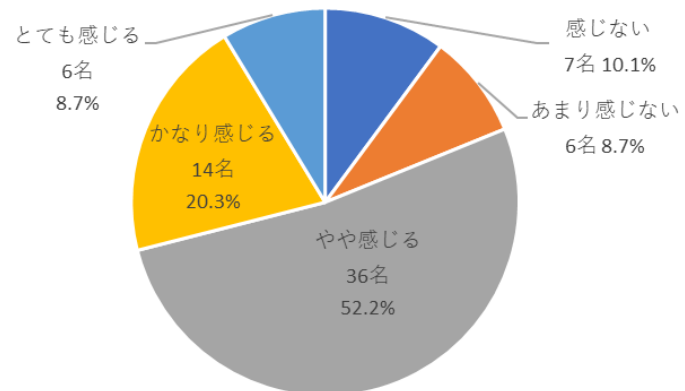
質問11ー2 大学生生活全般への満足度：分布



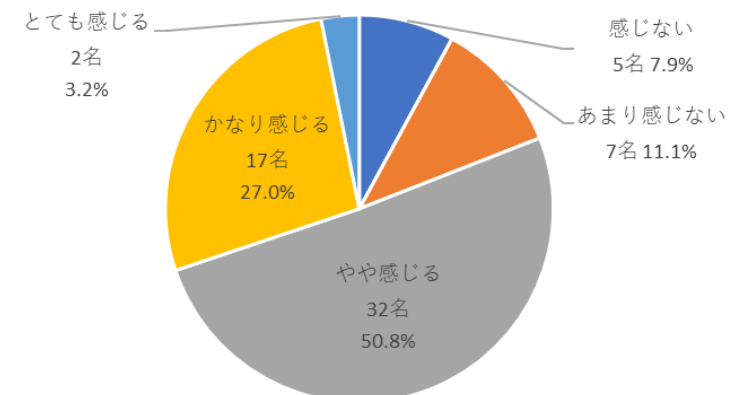
質問11ー2 大学生生活全般への満足度：割合（大学）



質問11ー2 大学生生活全般への満足度：割合（経営）



質問11ー2 大学生生活全般の満足度：割合（情報）



質問11－3

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、工夫、苦労、困った、影響があったこと 経営学部の卒業生が記載した内容

- 全てがオンラインになったことで、仕事現場にリアルに触れることが出来なかったこと。
 - 早めの行動と、将来の日本について考えること、今の現状、世界の情勢等自分が知らない知識を知れる場を自分から探すこと。知らないで生きていると何も意味がなく自分のためにならない
 - オンライン面接
 - オンライン面接の準備に苦労した
 - 家にひきこもりすぎて、体がなまった
 - 特になし
 - 説明会はできるだけ参加した
 - マスクを考慮した声量
 - 移動
 - オンラインのため自宅から一日に数社の説明会に参加できた
 - オンライン形式が大半だったため、ネット環境やPCの設定を整えた。zoomカメラの映りを意識した。
 - インターンがオンラインが多くたくさんあって、色んな会社を知れたが、オンラインだけでは会社の雰囲気がわからなかった
 - 本来コロナがなければ授業期間中授業との時間をうまく合わせて就活をしていたと思いますが、コロナでオンラインの授業が中心な期間とかぶっていたため、完全に就活に専念できたと思います。面接もオンラインがほとんどだったため、遠出をする必要がなかったのも交通費がかからなく助かりました。ただ、自分は内容でアピールできたので問題なかったと思いますが、雰囲気
- で就活でアピールする人は画面越しだと大変だったのではないかと思います。
- 新型コロナウイルスに影響で、旅行関係の求人がなかなか見つからないという経験をした。
 - 特になし
 - 職場の空気感が伝わりにくい
 - webでの企業説明会や面談、面接が多くあったため、自分次第で色々なところを見ることができたので、積極的に取り組めた。自宅でのオンライン面接などでは、明るさや接続環境などで少し困ったことはありました。
 - なかなか自分をアピールする機会がなかった。
 - 困ったら相談
 - 特になし
 - コロナ禍でも対面で面接をする状況があったが、マスク越しなので話しにくいし表情の印象が悪かったと思います。

質問11－3

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、工夫、苦労、困った、影響があったこと 情報学部卒業生が記載した内容

- ・ リモートを中心にできる所を探したりしたが、やはり実際に会って話す訳では無いため、難しいことが多かった
- ・ リモートでの説明会で実際に自分が働いている姿が想像できなかった
- ・ 本当は観光分野に就職したかったですがコロナの影響で国外からのインバウンドが低迷する事が考えられたので他の職種で探すのが苦労しました
- ・ オンライン面接での環境の整え方に苦労した。オンライン面接で、面接官の声が電波不安定のためか聞き取りにくいことがあった。
- ・ 外出時は感染対策に気をつけた。オンライン面接での注意点を調べて実践した。
- ・ 二年次に就活の動きなどを教わっていたが、コロナの影響によってそれらが変わってしまったこと。
- ・ コロナの状況によって説明会や面接の形式、日程が変わることがあったので、それは大変に感じた。
- ・ コロナ初期にコロナに掛かるような行動は避けたいと就職活動等を様子見していた事によって就職活動に出遅れ、またオンラインでの就職活動になった事によって勝手が分からず就職先を見つける(選ぶ)ことが出来なかった
- ・ 実際に見学に行けない。
- ・ カメラ越しに話をする事と実際に話をする時とで、目線の位置が若干変わってしまうから気を付けていた
- ・ 常に感染のリスクを考えて生活しないといけなかったこと
- ・ オンライン説明会や面接などでの環境確保や、対面と違う環境下での意思伝達
- ・ 面接のやり方など気遣う部分が多少変わったこと
- ・ 自分自身を見つめ直す良い機会になった。
- ・ コロナ禍なので、マスクをつけるので就職活動の面接の際に表情を作るのが少し大変でした。
- ・ 特になし
- ・ 人と話す場が少なかった
- ・ 積極的に支援課の方に相談した
- ・ 人数を減らすことによって企業の人に覚えてもらいやすい
- ・ サークル活動がままならないこと
- ・ アルバイトの金銭的なこと
- ・ オンライン説明会やオンライン面接等の情報器具の扱い
- ・ オンライン面接
- ・ オンラインの面接などで機械等の不調などやイベントの中止相談などがしにくくなった
- ・ 外出すること
- ・ 家から出ない
- ・ 実際企業に行き社風や、仕事環境などをもう少し詳しく知ることができなかったことです。
- ・ リモートなので環境を特に気をつけた
- ・ 選択肢が狭まったこと